

令和5年度 第2回産業教育に関する講演会 資料

2025年大阪・関西万博 最新状況と参画について ～共創活動を進めるにあたって～



2023年12月6日
公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

【構成】

- 1 国際博覧会（万博）とは・・・・・・・・・・ P3～ P11
- 2 大阪・関西万博の概要・・・・・・・・・・ P12～ P23
- 3 大阪・関西万博の魅力・見どころ・・ P24～ P48
- 4 大阪・関西万博への参画・・・・・・・・・・ P49～ P63
- 5 機運醸成と教育旅行・・・・・・・・・・ P64～ P70

1. 国際博覧会（万博）とは

世界中の人々が参加する国家プロジェクト

〔人類共通の課題を解決する場〕

《20世紀まで》

国威発揚や殖産興業
(産業見本市的) が中心

総会決議
B I E

1994年

「人類共通の課題の
解決策を提示」

《21世紀から》

地球的課題と人類社会の持
続的な発展がテーマの中心に

国際博覧会条約に基づく2種類の国際博覧会

登録博覧会

【大規模博覧会】

- ・5年に1回開催
- ・期間は6か月以内
- ・面積要件なし

<国内開催実績> 旧 一般博

- ・大阪万博 (1970)
- ・愛知万博 (2005)



認定博覧会

【小規模博覧会】

- ・2回の登録博の間に1回開催
- ・期間は3か月以内
- ・25ha以内

<国内開催実績> 旧特別博

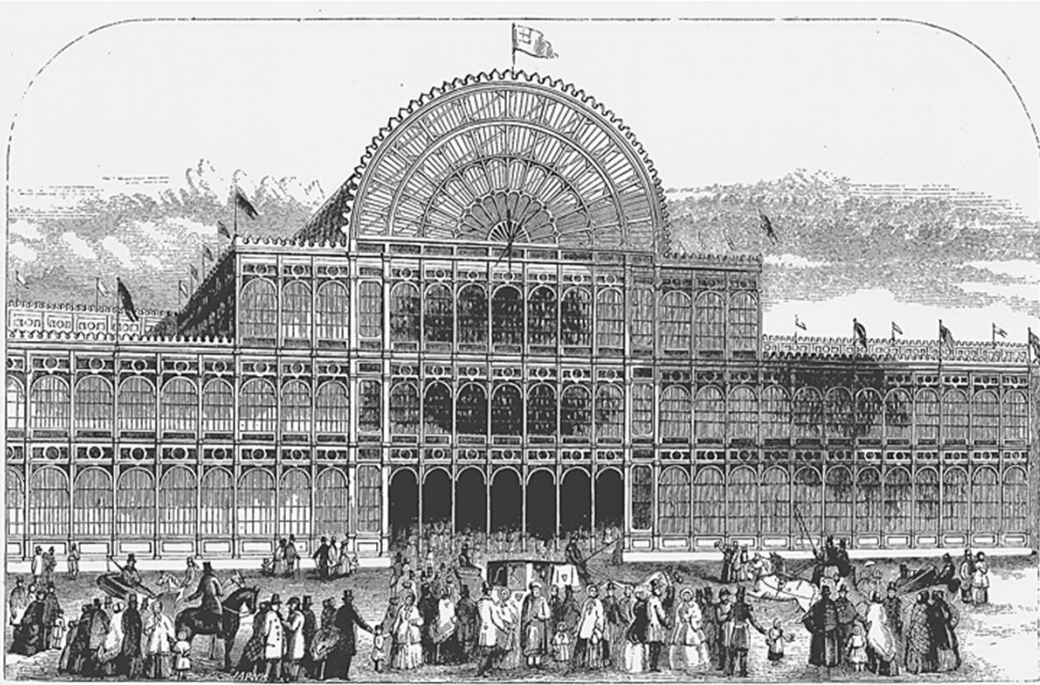
- ・沖縄国際海洋博覧会(1975)
- ・国際科学技術博覧会 (1985)
- ・国際花と緑の博覧会 (1990)



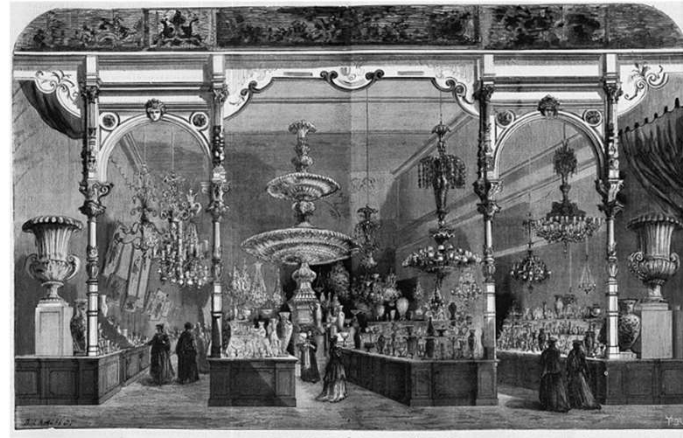
2025年に日本が開催するのは大規模な「登録博覧会」



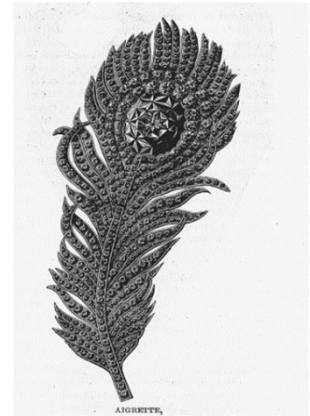
万博の歴史



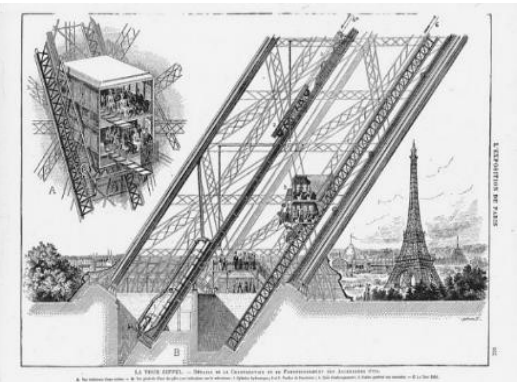
ロンドンのクリスタルパレス
【内部に蒸気機関を展示】
(1851年ロンドン万博)



バカラのクリスタルガラス製品展示場
(1867年：パリ万博)



ティファニーの宝飾品
(1876年フィラデルフィア万博)



パリのエッフェル塔
(1889年パリ万博)



「分断」

新型コロナ禍やウクライナ危機、気候変動問題等で「分断」が進む世界

2025年
大阪・関西万博

「つながり」

分断を乗り越え、
つながりを取り戻す役割を日本が発揮



(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)



日本で開催の国際博覧会



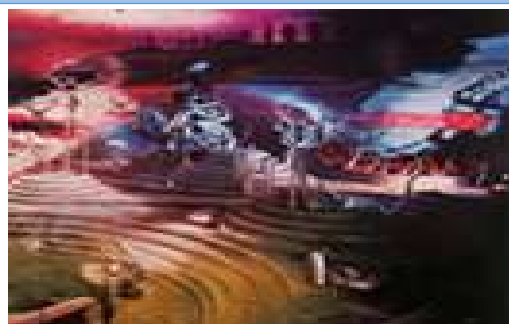
参考＞ 我が国は1970年大阪万博以来、5つの国際博覧会を開催

開催年	1970年	1975年	1985年	1990年	2005年
名称	大阪万博	沖縄海洋博	つくば博	大阪国芸博	愛・地球博
区分	一般博	特別博	特別博	特別博	登録博
テーマ	人類の進歩と調和	海—その望ましい未来	人間・居住・環境と 科学技術	—	自然の叡智
来場者数	約6,400万人	約350万人	約2,000万人	約2,300万人	約2,200万人
収支	+194億円	+14億円	+115億円	+64億円	+129億円
参加国等	76カ国 4国際機関	36カ国 3国際機関	47カ国 37国際機関	82カ国 55国際機関	121カ国 4国際機関
経済効果※	約5兆円	—	約4兆3,000億円	—	約7兆7,000億円
ロゴマーク	 EXPO'70	 EXPO'75	 EXPO'85	 EXPO'90	 EXPO'05

※ 「経済効果」は 2000年価格に価値修正した価格。
 なお、愛・地球博の経済効果は、関連交通基盤に広域幹線道路、空港等を含めた場合の推計。

1970年大阪万博

- 参加国数：76 来場者数：6,421万人
- テーマ：人類の進歩と調和
- テーマ館：太陽の塔と大屋根から成る地上・地下・空中の3層にわたる展示空間



(「写真提供：大阪府」)



(住友童話館)



(ガス館・パビリオン)

(松下館)



(電気通信館)



(三菱未来館)



(電力館)



万博が社会が変わる大きな転換点に

1970年万博がきっかけで
生まれたもの、広がったもの

■ ウルトラスニック・バス (人間洗濯機)



■ ファーストフード ケンタッキーフライドチキン (日本初上陸)



■ 電気自動車 (国内における初の試み)



■ 動く歩道 (万博を契機に全国的に認知)



■ ワイヤレステレホン (携帯無線電話機)



【その他】ファミリーレストラン、缶コーヒー、フランスパン、ブルガリアヨーグルト、空気膜構造、電動自転車、テレビ電話、民間警備会社、カプセルホテル、左側通行、地域冷房システム、メタボリズム、ピクトグラム(サイン計画)など

(出典：「EXPO'70パビリオン大阪万博公式メモリアルガイド」)



21世紀万博の幕開け（2005年愛・地球博）

- 参加国数：121 来場者数：2,204万人
- テーマ：自然の叡智（Nature's Wisdom）
- サブテーマ：宇宙・生命と情報、人生の“わざ”と智恵、循環型社会



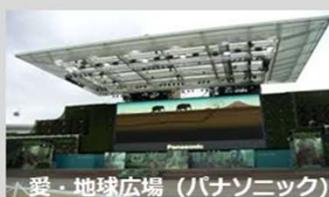
21世紀万博の幕開け（2005年愛・地球博）



パビリオン出展



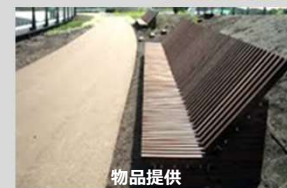
テーマ事業協賛参加



先端技術実証実験



営業出店/物品提供



2. 関西万博の概要

2-1. 開催概要



名称	2025年日本国際博覧会(略称:大阪・関西万博)
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives(いのちを救う) Empowering Lives(いのちに力を与える) Connecting Lives(いのちをつなぐ)
コンセプト	People's Living Lab(未来社会の実験場)
会場	夢洲(ゆめしま)大阪市臨海部
開催期間	2025年4月13日(日)~10月13日(月) 184日間
開催時間	9:00~22:00(パビリオンは21時まで)

会場面積

- 大阪・関西万博 155ヘクタール
- 愛・地球博(愛知万博) 173ヘクタール
(長久手メイン会場158ヘクタール)
- ユニバーサルスタジオ 54ヘクタール
- 東京ディズニーランド 51ヘクタール



2-2. 万博会場周辺航空写真



2-3. 会場レイアウト・入場アクセス



会場での教育団体、団体旅行受入れ検討状況

- お弁当持込み・・・教育団体は可能。
(一般来場者は不可、アレルギーや宗教上の理由等は可)
お弁当広場(仮称)屋根付きを設け予約制を予定。
(予約対象は園児、小学生を予定)
- 団体集合場所・・・お弁当広場(仮称)の時間限定利用を含め検討中。
- 団体撮影場所、お弁当配布場所の設置を検討中。
- 食事施設・・・2023年秋から公募場開始、決定次第案内。

【個人入場の場合】

- ①OsakaMetro夢洲駅
東ゲートより入場
 - ②各主要駅よりシャトルバス利用、
西ゲートより入場
- 自家用車ででの乗り入れは不可
 - 尼崎駅・堺駅に事前予約制の駐車場あり。
シャトルバスで交通ターミナルへ乗り入れ、
西ゲートから入場となります

【団体入場の場合】

- ①団体バス乗降場で降車後、
西ゲートより入場
- 団体バス乗降場から入口まで、
約800~1,000m徒歩移動
 - バス駐車場(舞洲)及びバス乗降場は予約制。
 - 観光バスは回送。基本は舞洲への留め置き。
 - 事業者が個別に、会場外の駐車場を確保して、
利用することは任意だが乗降場は予約要。
バス駐車場及び乗降場利用料金は検討中。
(参考/愛知万博時は駐車場10,000円、乗降場2,000円)

2-4. 世界とつながる海と空に囲まれた万博

- 四方を海に囲まれた会場ロケーションを活かし、世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博としての会場デザイン及び企画などを実施。
- 「非中心・離散」の理念によって多様性を鼓舞し、そこに「つながり」を重ね合わせた「多様でありながら、ひとつ」をデザイン。



会場デザイン
プロデューサー

会場運営
プロデューサー



藤本 壮介氏



石川 勝氏

リング：一周約2 km、直径（内径）約615m、
高さ12m（外側は20m）、幅30mの
★世界最大級の木造建築物となります。

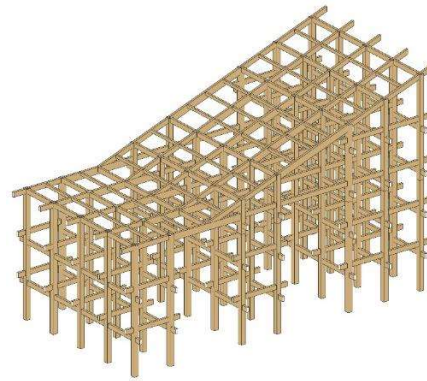


2-5. 大屋根 (リング)

リング外観



リンググラウンドウォーク内観 (昼景)



円周約2km、
直径 (内径) 約610m、
高さ内側12m
・外側 20m、
幅30m

リングスカイウォーク (夕景)



リングスカイウォーク (昼景)



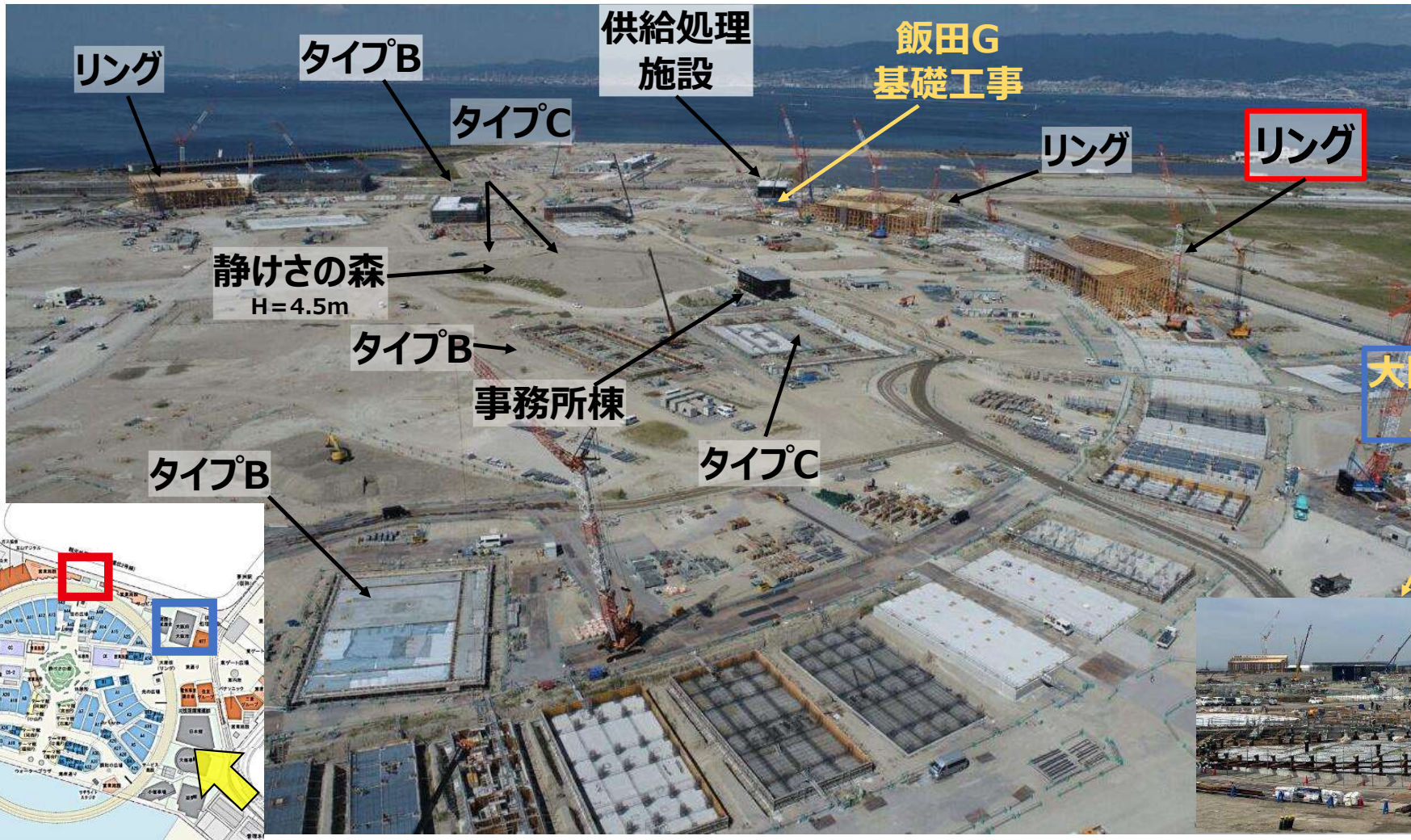
2-6. 会場建設の様子 (南西から市内中心方向)

撮影日 2023/10/28



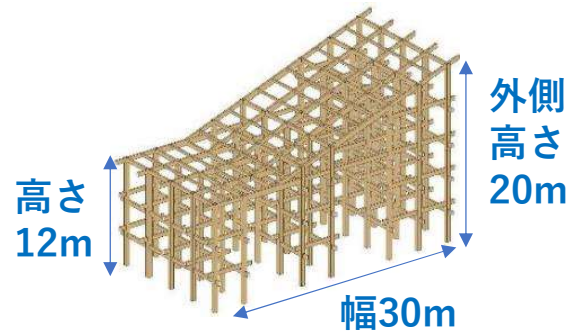
2-7. 会場建設の様子 (東から神戸方向)

撮影日 2023/10/03



2-8.リング 建設の様子

撮影日 2023/10/3



2-9. 夢洲駅の工事の進捗

提供：大阪港湾局

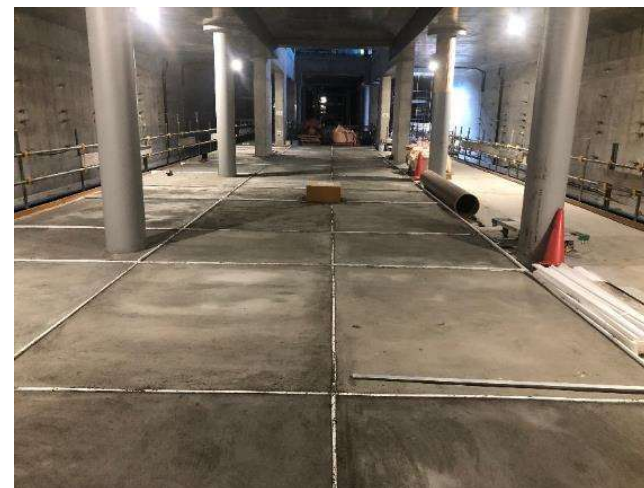
撮影 2023/9



コンコース階
(改札前)



ホーム階



沈埋部
(レール設置)



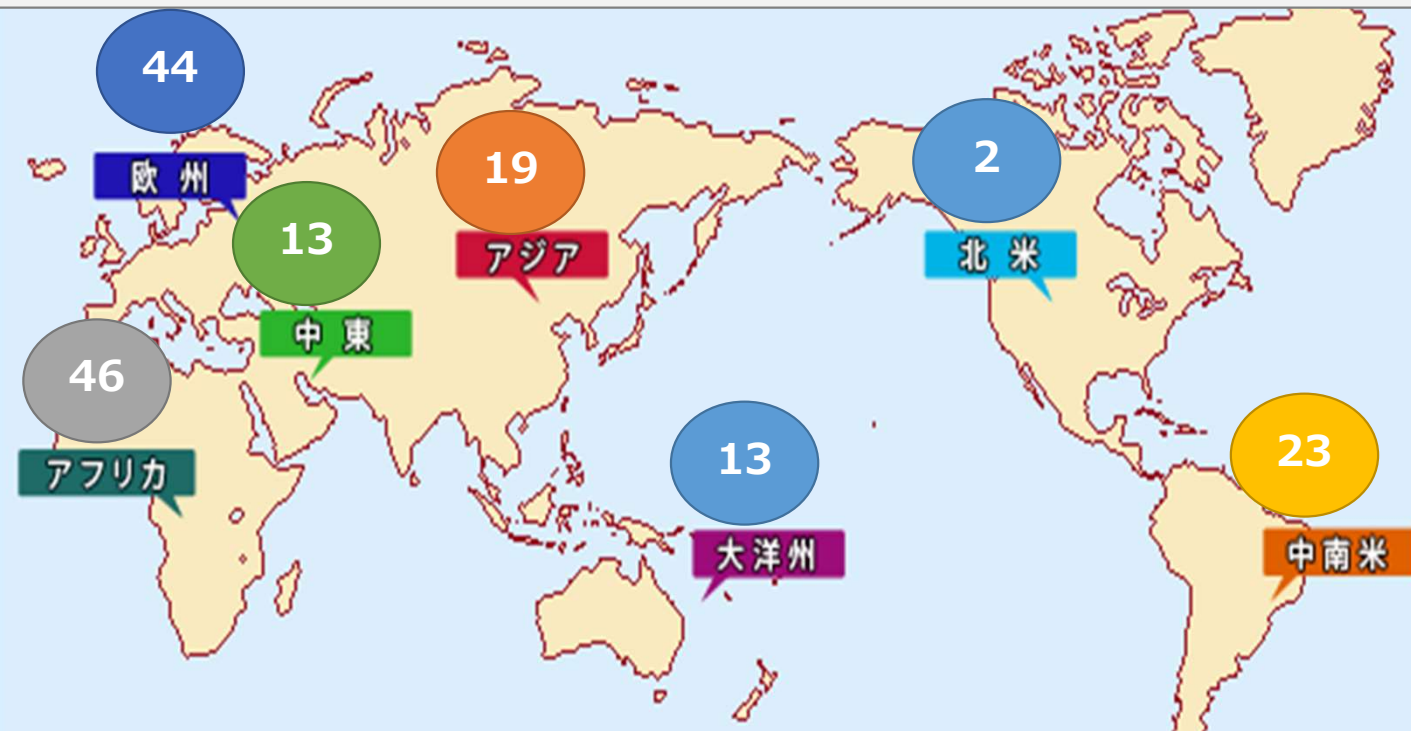
シールド部
(レール設置)



2-10. 公式参加者の参加状況 [2023年11月14日]

参加目標数 **150か国・地域** **25国際機関**
公式参加表明 **160か国・地域** **9国際機関**

各国は、サブテーマである3つのLivesから1つ以上を選択、さらに、**SDGの掲げる17の目標のいずれか1つ以上に取り組む**ことを設定



- 世界各国の公式参加者が、それぞれの立場からSDGs達成に向けた優れた取り組みを持ち寄り、**会場全体でSDGsが達成された未来社会の姿を描く。**

2-11. 動画コンテンツのご紹介



- 万博紹介動画概要概要編 (約2分)
<https://youtu.be/UnzuC-06vK8>



- 会場フライスルー動画 (約2分)
<https://youtu.be/Wq7ravMwEyoYouTube>



- 万博紹介銀シャリ編 (約5分20秒)
<https://www.youtube.com/watch?v=HOWDVke6gbQ>

協会HPにも様々な動画動画をご用意
○[万博動画一覧](#)

3. 大阪・関西万博の魅力・見どころ

3-1. 公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



提供：イタリア大使館



提供：スイス大使館



提供：カナダ大使館



■大阪・関西万博のスイスパビリオンのテーマは3つ。

ひとつは「生命（ライフ）」ーライフサイエンス、健康と栄養に着目。2つめには「地球（プラネット）」ー環境、サステナビリティ、気候、エネルギーを扱います。そして3つめには「オーグメンテッド・ヒューマン（人間拡張）」ーロボティクスと人工知能を取り上げます。

■2025年日本国際博覧会で最少のエコロジカル・フットプリント

本万博のスイスパビリオンは、緑豊かな景観の中に5つの「球体」を埋め込んだ球体建築が印象的だけでなく、本万博内で最もエコロジカル・フットプリントの少ないパビリオンとなることでしょう。展示室のシェルは、軽量構造で支えられたフォイルで構成されています。重量は400kg以下と従来の建築物の1%程度で、2～3台の運搬用自転車で運ぶことができます。このフォイルはリサイクル可能で、万博終了後は特別にデザインされた家具に加工される予定です。

（「[House of Switzerland](https://houseofswitzerland.org/ko/node/1561)」
<https://houseofswitzerland.org/ko/node/1561>）



3-2. テーマ事業「シグネチャープロジェクト」コンセプト・展示イメージ



いのちを守る

プロデューサー 河瀬 直美
いのちのあかし

コンセプト

わたしのなかのあなた、
あなたのなかのわたしに出会う場所

展示イメージ



© 2023 Naomi Kawase/SUO, All Rights Reserved.

いのちを響き合わせる

プロデューサー 宮田 裕章
Co-being

コンセプト

Better Co-being

体験イメージ



©SANAA



いのちをつむぐ

プロデューサー 小山 薫堂
EARTH MART

コンセプト

「食」と「いのち」にまつわる当たり前を
リセットし、ひとりひとりの行動を変える
ヒントにあふれた市場

体験イメージ



©EARTH MART / EXPO2025

いのちを広げる

プロデューサー 石黒 浩
いのちの未来

コンセプト

技術と融合することにより、
いのちの可能性を広げる

体験イメージ



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025



いのちを育む

プロデューサー 河森 正治
いのちめぐる冒険

コンセプト

今、ここに共に生きる奇跡

体験イメージ



© 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera, All rights reserved.

いのちを高める

プロデューサー 中島 さち子
いのちの遊び場 クラゲ館

コンセプト

STEAM
ワクワク！を探す旅へ

体験イメージ



©steAm Inc. & Tetsuo Kubori Architects All Rights Reserved



いのちを知る

プロデューサー 福岡 伸一
いのち動的平衡館

コンセプト

いのちは動的平衡

体験イメージ



© Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025

いのちを磨く

プロデューサー 落合 陽一
null²

コンセプト

デジタルヒューマンという新しい身体の写し鏡,
変形構造体建築による新しい風景の鏡,
デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて
磨き輝く命の形を示す

体験イメージ



© 2022 noiz All Rights Reserved



© 蛸川実花

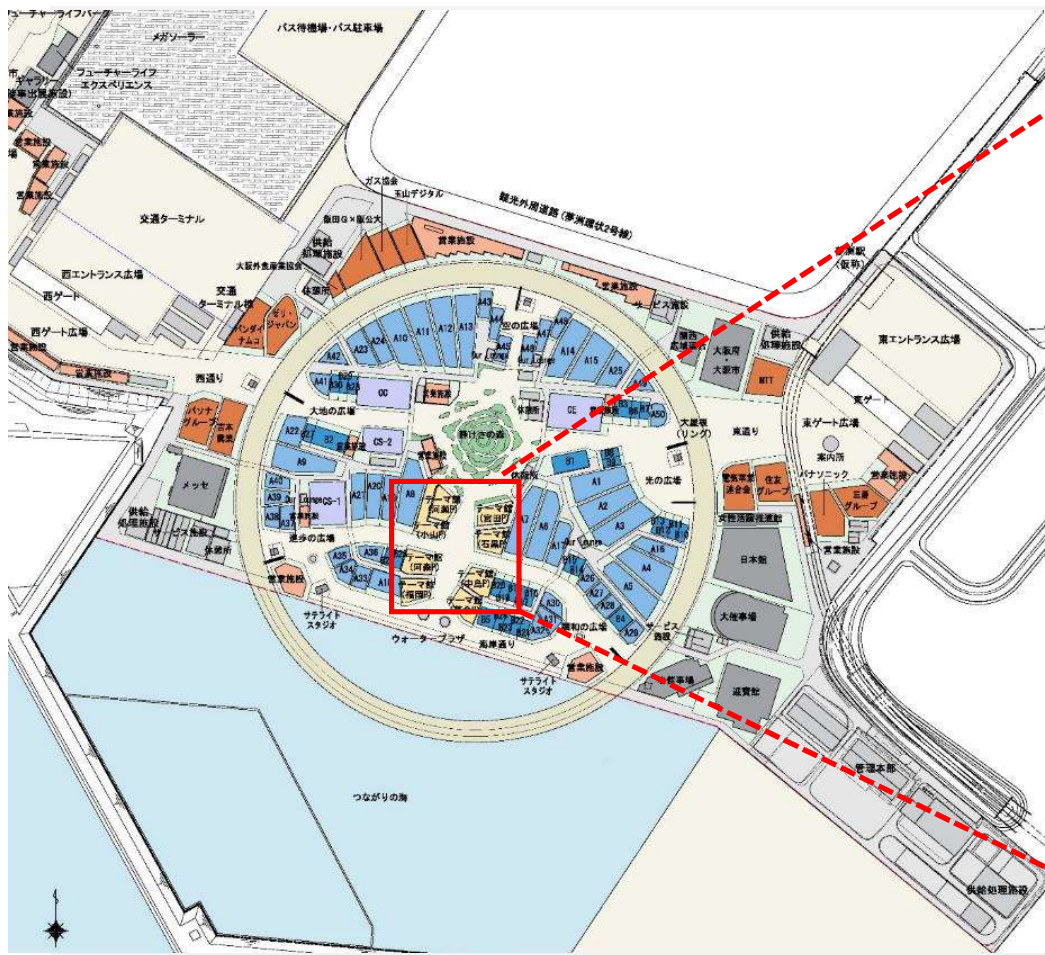
大阪・関西万博テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」基本計画を2022年4月18日に発表



3-3. テーマ事業「シグネチャープロジェクト～ 「いのち」をめぐる8つのテーマパビリオン～」



8人のプロデューサーによるシグネチャーパビリオンとイベントで構成



シグネチャーパビリオン
～いのち輝くひろば～

8館が一体となった
環境デザイン

- 河瀬 直美 プロデューサー
- 小山 薫堂 プロデューサー
- 河森 正治 プロデューサー
- 福岡 伸一 プロデューサー
- 宮田 裕章 プロデューサー
- 石黒 浩 プロデューサー
- 中島 さち子 プロデューサー
- 落合 陽一 プロデューサー



3-4. 【石黒浩テーマ事業プロデューサー】 「いのちの未来」 安全祈願祭を実施

サブテーマの「いのちを拓げる」を掲げ、50年後、1000年後のいのちの在り方を創造し、展示することで忘れがたいいのちの体験をお届けします。建物はいのちの象徴でもあり、無機物と有機物を結びつける要素である水に着目し、水景を生かした建築表現となっております。

<いのちの未来外観イメージ>



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025



祈願祭には、アンドロイドのエリカも参列！

【中島さち子テーマ事業プロデューサー】 「いのちの遊び場 クラゲ館」 安全祈願祭を実施

五感や身体性を伴う遊びや学びや芸術・祭りなどの参加型協奏体験にて、0—120歳のこどもたちの感覚を揺り動かします。

「クラゲ」は揺らぎのある遊びや言葉で説明しきれない何か、原始性、いのちの創造性を象徴します。

<いのちの遊び場クラゲ館外観イメージ>



3-6.民間パビリオン

日本電信電話株式会社

パビリオン名称 **NTT Pavilion Natural** (仮称)



NTTパビリオンでは次世代通信インフラ”IOWN”により離れた空間そのものを伝送し、音や映像にとどまらない様々な感覚が伝わってきたり、他生物の世界を再現したりすることで、驚きある体験を提供します。

電気事業連合会

パビリオン名称 **電力館 可能性のタマゴたち**



エネルギーのたくさんの“可能性のタマゴ”を体験できるパビリオンです。この「タマゴ型デバイス」を手にとって館内を巡り、新たなエネルギーの可能性を発見して、一緒に未来を切り拓こう！

住友 EXPO2025 推進委員会

パビリオン名称 **住友館**



400年に及ぶ歴史の中で、住友が時を超えて継承し続けた「住友の森」の木々を余す所なく住友館の建築などに活用。館内では森の中で様々ないのちの物語に出会うインタラクティブな体験や、未来の住友の森へとつながる植林体験を実施する。

パナソニック ホールディングス株式会社

パビリオン名称 **パナソニックグループパビリオン「ノモの国」**



パビリオンを包むファサードがその時々風の風や光の当たり方によって様々な表情をするデザイン。このファサードの形状がまさに「720°の循環」を表現し、見る角度によって様々な感じ方ができます。また、このファサードの形状は「∞=インフィニティ」も意味しており、子供たちの無限の可能性を象徴しています。

3-7. 民間パビリオン

三菱大阪・関西万博総合委員会

パビリオン名称 三菱未来館

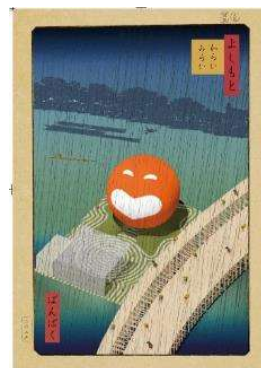


三菱未来館

地上に浮かぶマザーシップのような建築です。日中の日差しから束の間の休息を与えてくれる地下空間を通り、“船内”に乗り込んで、地上2階建てのパビリオンを立体的に巡り、時間・空間のリアルな体験から「いのちの未来」を感じていただきます。

吉本興業ホールディングス株式会社

パビリオン名称 よしもとwaraii myraii館



パビリオンのテーマは「Waraii Myraii（ワライミライ）」テーマの“waraii”が世界語となることを夢見て、3つの「世界中の子どもたち」「笑い」「つながる」のキーワードをもとに、「分断」と「対立」の世の中に、子どもたちが初対面でも笑い合うことで国境を越えてつながることができる「笑い」のチカラを、世界の子どもたちと一緒に示していきます。

株式会社パソナグループ

パビリオン名称 PASONA NATUREVERSE



コンセプトは「いのち、ありがとう。」「からだ・こころ・きずな」をテーマに様々な展示を実施。“いのち”の歴史、それを支える人類の英知や未来社会のデザインに触れ、“いのち”への感謝を感じて欲しい。

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン

パビリオン名称

BLUE OCEAN DOME（ブルーオーシャン・ドーム）

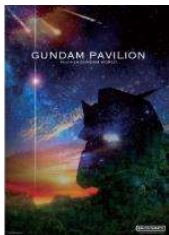


ブルーオーシャン・ドームは「海の蘇生」をテーマに掲げ、地球や海に対する態度変容を起こすような表現装置と共に、海の持続活用に困んだ展示スペースでは各種イベントを実施し、来場者に今までにない体験を提供します。

3-8. 民間パビリオン

株式会社バンダイナムコホールディングス

パビリオン名称 **GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION**



「機動戦士ガンダム」をテーマに未来社会の課題解決に向けた実証実験や、人と人のつながりによる「共創」の実現、リアルとヴァーチャルの連動した未来体験を提供し、ガンダムが示す可能性を感じていただけるパビリオンを目指してまいります。ぜひご期待ください。

一般社団法人日本ガス協会

パビリオン名称 **ガスパビリオン おばけワンダーランド**



コンセプト「化ける、未来！」に基づいて設計された、大きな三角形の断面が特徴的なパビリオン。鏡面の膜に風景が映り込み、建物の表情が変化します。3Rにも取組み、会期後にも「化ける」ことを目指します。

一般社団法人大阪外食産業協会

パビリオン名称 **ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」**



人が楽しみを求めて交わる時、よき食べ物とよき飲物、よき色とよき形、よき音とよき会話、そしてよき演出が要る。それを併せ持つものをこの国では「宴」と呼んだ。

玉山デジタルテック株式会社

パビリオン名称 **TECH WORLD**



パビリオン「TECH WORLD」はデジタル技術を駆使してサステナブルな未来社会ビジョンを実現します。「心の山」をコンセプトに、きらめく山肌が自然との共存、人とのつながり、多様性や寛容、輝きのちなどを表現します。

飯田グループホールディングス株式会社

パビリオン名称 **飯田グループ×大阪公立大学共同出展館**



普遍的価値を持つものは残しつつも、持続・循環・継承・進化を繰り返しながら、全ての命あるものが永続的に幸せになってほしいという未来社会への想いを、西陣織を纏ったメビウスのかたちに象徴的に表現しました。

3-9. 日本館（日本政府館）

- 日本館基本計画（令和4年3月策定）に基づき、「次のいのちへのリレー」という日本館コンセプトを体現する円環状のパビリオンを設計。本年1月24日に建築工事の公告を開始。
- 「日本らしさ」の設計として、例えば、①中心を吹き抜けとし、建物内外の境界をあいまいにすることで、外部・自然とのつながりを表現するとともに、②壁・床面に木材や土を織り交ぜた素材を利用。
- 循環の観点から、内外壁に使用する国産CLT（Cross Laminated Timber：直交集成板）について、会期後に地方自治体や事業者が再利用するスキームを検討。

<日本館の外観イメージ>



<2025年大阪・関西万博 政府出展事業検討会議 委員>

氏名（敬称略）	役職等
池坊 専好	華道家元池坊次期家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー等
古賀 信行	（一社）日本経済団体連合会 顧問（前審議会会議長）
コチュ・オヤ	株式会社Oyraa（オイラ）代表取締役
佐藤 オオキ	デザインオフィスnendo代表 日本館総合プロデューサー 東京オリパラ聖火台のデザインやミラノ万博の 日本館ギャラリーを手掛ける
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
千 宗室	茶道裏千家家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー
鳥井 信吾（座長）	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 等
米良 はるか	READYFOR株式会社 代表取締役CEO



3-10. ウーマンズ パビリオン in collaboration with Cartier



2023年3月8日プレスカンファレンス開催

国際女性デーである3月8日に、2025年大阪・関西万博に出展する「ウーマンズ パビリオン」について、実施主体である内閣府、経済産業省、リシュモン ジャパン株式会社 カルティエ、博覧会協会の4者により都内でプレスカンファレンスを行いました。

◆パビリオン名称

「ウーマンズ パビリオン in collaboration with Cartier」

◆コンセプト

「When women thrive, humanity thrives
～ともに生き、ともに輝く未来へ～」

◆パビリオンの特徴

- ・「ウーマンズ パビリオン」は、いのち輝く未来のためにすべての人々が平等で、尊敬し合い、それぞれの能力を発揮できるよりよい世界をデザインすることを目指します
- ・ドバイ万博の日本館で使用したファサード資材をリユースして引き継ぎます

ウーマンズ パビリオン「WA」スペース催事募集

ウーマンズ パビリオン内2階にある「WA」スペースでは、万博のテーマやウーマンズ パビリオン出展の目的を踏まえ、グローバルな視点も取り入れつつ、全ての人々が持続可能な社会のために行動し、気づきを与えることができる女性活躍推進に資する催事を行う企業、団体、自治体等からの参加者を募集します。

募集期間) 令和5年12月31日迄

<https://www.expo2025.or.jp/sponsorship/womens-pv-event/>



パビリオンイメージパース

「ウーマンズパビリオン in collaboration with Cartier」 © Cartier



大屋根リング沿いの日本館の隣

3-11 未来社会ショーケース事業



未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。2820万人の現地来場者と、数億人にのぼる仮想空間来場者に発信します。

<p>スマート モビリティ万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会場アクセスバス、アクセス船 ・会場内・外周バス ・会場内パーソナルモビリティ ・ロボット (会場サービス) ・空飛ぶクルマ 等 	<p>アート万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォータープラザ水上ショー ・静けさの森インスタレーション ・プロジェクトマップング ・パブリックアート ・パレード 等
<p>デジタル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者向けパーソナルエージェント、XR案内 ・自動翻訳システム ・オールフォトニクス・ネットワーク ・無線LAN環境・ローミング基盤 ・EXPO VISION ・プロジェクトシステム 等 	<p>グリーン万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DAC、メタネーション ・水素発電、純水素型燃料電池、アンモニア発電 ・水素サプライチェーンモデル ・CO₂吸収路面素材、CO₂回収装置 ・次世代太陽電池、エネルギーマネジメントシステム ・帯水層蓄熱、緑化 等
<p>バーチャル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バーチャル会場 ・XR演出 ・EXPO共創事業 等 	<p>フューチャー ライフ万博</p> <p>フューチャーライフパークを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未来の都市、住宅、環境、交通、農業 ・未来の暮らし (食・文化・ヘルスケア) 「フューチャーライフエクスペリエンス」 ・未来への行動 (「TEAM EXPO 2025」、ベストプラクティス) 「TEAM EXPOパビリオン」

※ 9月14日時点のものであり、今後変更することがあります。

3-12. スマートモビリティ万博「来場者移動EVバス」



協賛企業：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組
万博会場内実証の概要

万博会会期中、35台の小型EVバスを終日数分間隔で運行

走行中給電 実施場所

フューチャーライフパーク西側
外周道路エリア

ターミナル

各バス停

EVバス走行ルート



4台は自動運転車を導入

10台は走行中給電搭載車を導入



EVバス管理センター



遠隔監視(FMS×EMS)



急速充電

出展：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより抜粋 資料資料より充電スポット想定を加筆

提供：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社



3-13. スマートモビリティ万博「会場アクセス船」



岩谷産業が水素燃料電池船の旅客運航を担うことを発表(2023年7月20日)



全長約**30m**



総トン数**120ト**



定員**150名**



岩谷産業

全体運営・バンガリング

関西電力
エネルギーマネージメント

名村造船所
船舶建造

大阪水上バス
船舶運航

東京海洋大学

日本政策投資銀行

NEDO

提供：岩谷産業株式会社



3-14. スマートモビリティ万博「空飛ぶクルマ」

協賛企業:【会場内ポート運営】オリックス(株)

参加企業:【運航事業】ANAホールディングス(株)及びJoby Aviation Inc.、日本航空(株)、丸紅(株)、(株)SkyDrive

空飛ぶクルマ (モビリティエクスペリエンス)

万博会場の北西に位置するモビリティエクスペリエンスにおいて、会場内ポート運営協賛者が会場内ポート(含む離着陸施設、エプロン、待合ラウンジ等)を整備し、万博における空飛ぶクルマ事業として多種多彩な空飛ぶクルマの空港や市内等からの2地点間運航の実現を目指す。

ANAHD/Joby Aviation



提供: Joby Aviation

日本航空 (使用機体: Volocopter)



提供: Volocopter

丸紅 (使用機体: Vertical Aerospace)

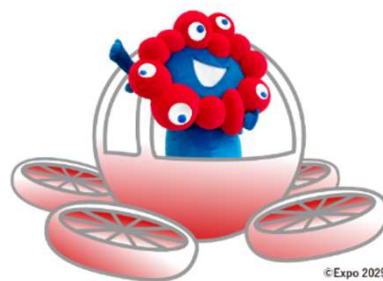


提供: Vertical Aerospace

SkyDrive (自社製造)



提供: SkyDrive



3-15. デジタル万博の概要



先端デジタル技術を用いて、未来を先取りする超スマート会場を実現。
来場者の体験と万博運営を変革(トランスフォーメーション)する事業です。

来場者・関係者が
様々なシステム、サービスを
ストレスなく利用でき、
未来体験を享受可能な
超スマート会場を実現。



オールフォトリクス・ネットワーク
無線LAN環境・ローミング基盤



来場者向けパーソナルエージェント

誰もがストレスなく会場内を
回遊できるスマート体験を通じて
万博の体験価値向上を実現。

プロジェクションシステム
EXPO VISION



様々な映像体験を通じて、
万博会場の空間価値を向上。

EXPO2025

クラウド/ビッグデータ



自動翻訳システム



世界中の誰もが
「言葉の壁」のないコミュニケーション
を実現し万博を通じた交流機会を拡大。



3-16. デジタル万博「来場者向けパーソナルエージェント」

協賛企業：日本電信電話株式会社

来場者向けパーソナルエージェント概要

多様なデータ※の
分析・活用



万博会場の状況や
一人ひとりの嗜好・状態に
合わせて“わたしらしく”
効率的で快適な来場体験を
パーソナルエージェントがサポート

※万博会場等で取得・提供される各種データを
活用することを予定

来場者の
行動を
アシスト



来場者の満足

自身にあった最適な体験

効率的な周遊

先進的な体験



環境への配慮

密回避

ecoへの貢献



行動履歴
属性等



予約情報
施設情報等



天気予報
交通情報等



3-17. デジタル万博「自動翻訳システム」

自動翻訳システムを実装・提供し、言葉の壁を感じさせないコミュニケーションを実現します。 協賛企業：TOPPANホールディングス株式会社

逐次翻訳アプリケーション

■ 来場者同士／スタッフと来場者（1対1）

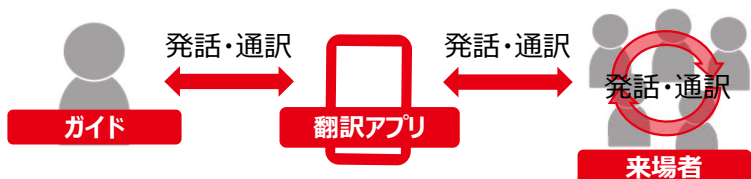
来場者同士のコミュニケーションやスタッフへの問合せ対応



* NICTが研究開発した最新のニューラル翻訳エンジンを採用

■ ツアーガイド（1対N）

ガイドと複数人来場者同士のコミュニケーションを促進



自動同時通訳システム

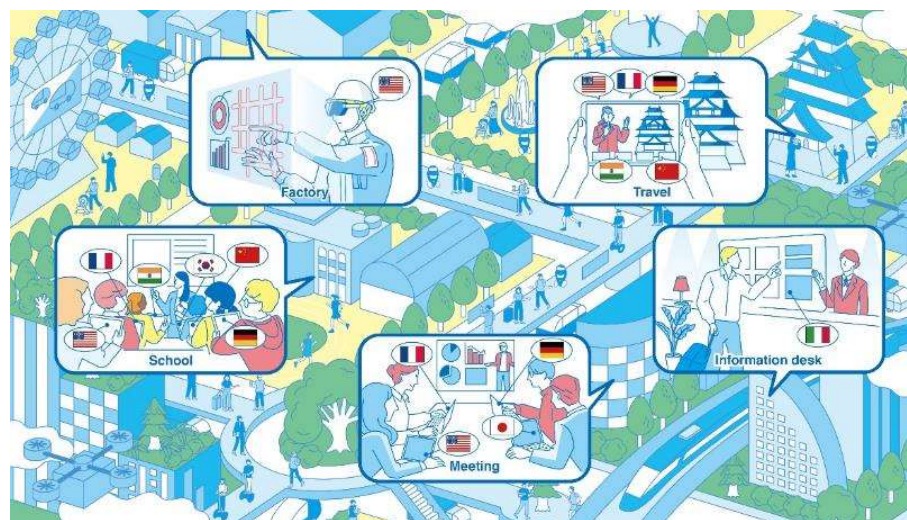
セミナー、シンポジウム、国際会議等（1対N）

会場内で開催されるセミナーや国際会議等において自動同時通訳システムを活用し、配信



大阪・関西万博用語集

万博に関する専門用語の収集・翻訳、用語集の作成

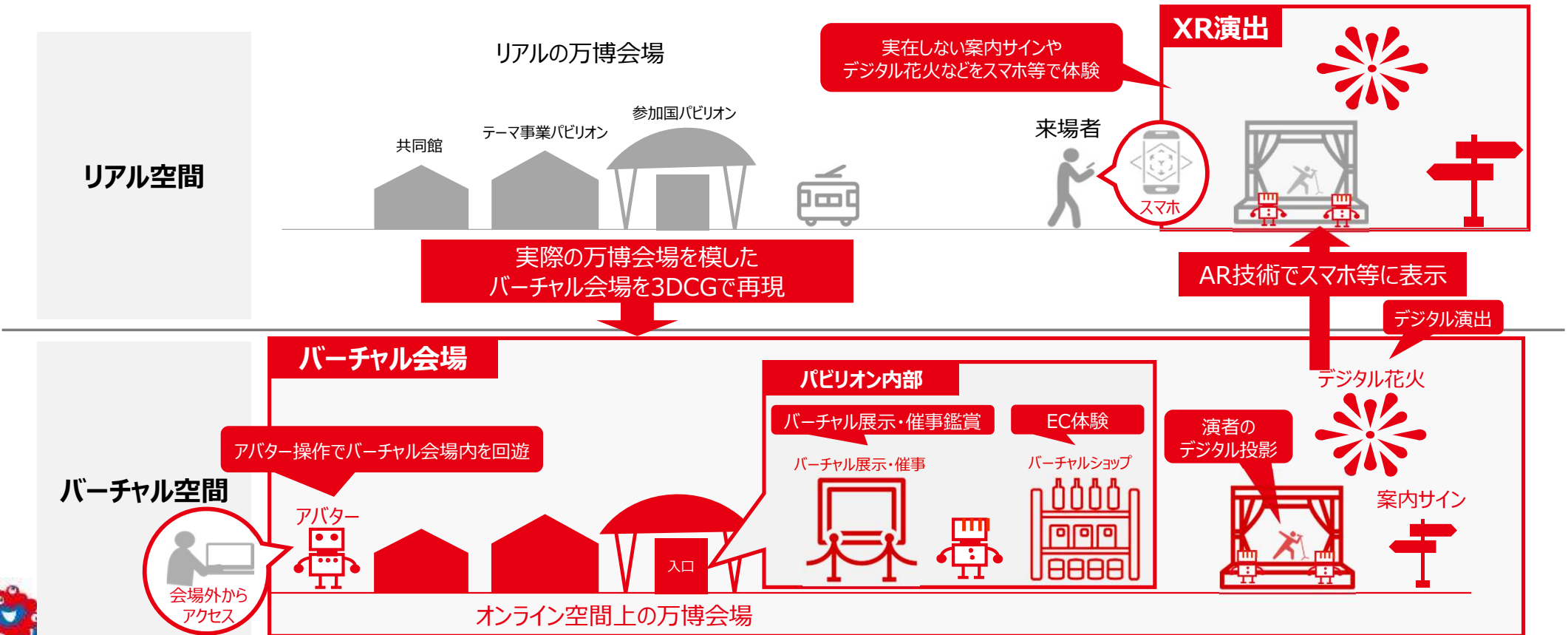


提供：TOPPANホールディングス株式会社

3-18. バーチャル万博（バーチャル会場）の概要

夢洲会場をオンライン上に再現したバーチャル会場を展開し新たな形での魅力を発信

注意）現時点での実現イメージであり、検討を進める中で変更となる場合があります。



3-19. バーチャル万博「バーチャル会場」

協賛企業：日本電信電話株式会社

「空飛ぶ夢洲」をコンセプトに、バーチャル技術で魅力と発信力を高める万博の実現へ

■ Inclusive

世界中の方がスマートフォン等で参加できるバーチャル会場を展開



■ Interactive

アバターを通じて、3DCGで再現された夢洲会場や他者コミュニケーションを体験



『空飛ぶ夢洲』 Where every life shines

大阪・関西万博バーチャル会場

■ Co-Creative

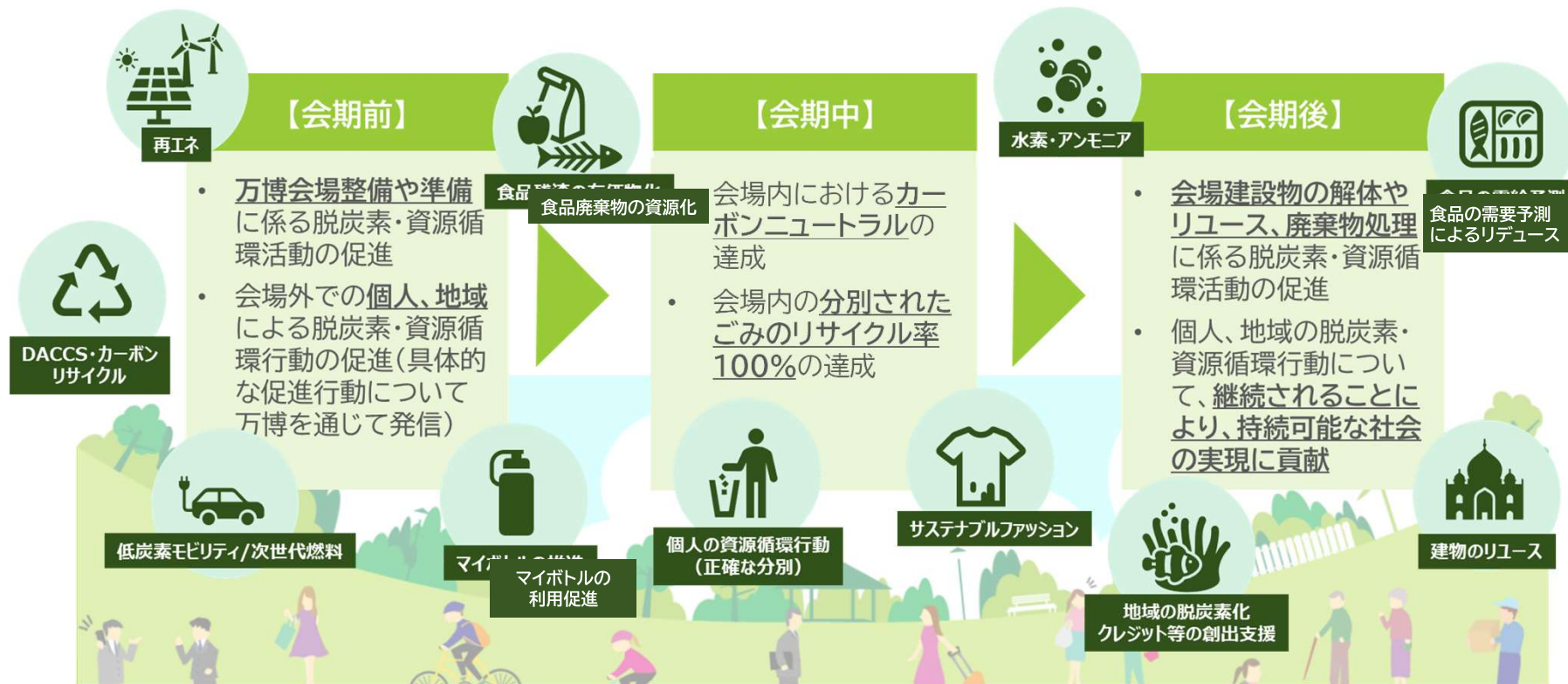
バーチャルパビリオン内展示は、開催者提供ツールを用いた自由制作を実現



3-20. グリーン万博の概要



- ・ 持続可能な万博運営を実現。特に、脱炭素・資源循環に関して「EXPO2025グリーンビジョン」を策定。今後、脱炭素ワーキンググループ、資源循環ワーキンググループにて議論を深める。
- ・ 省CO₂・省エネルギー技術の導入や再生可能エネルギー等の活用により、**温室効果ガス排出量の抑制**に取り組む。
- ・ リデュース、リユース、リサイクルに加えリニューアブルに取り組み、**資源の有効利用**を図る。



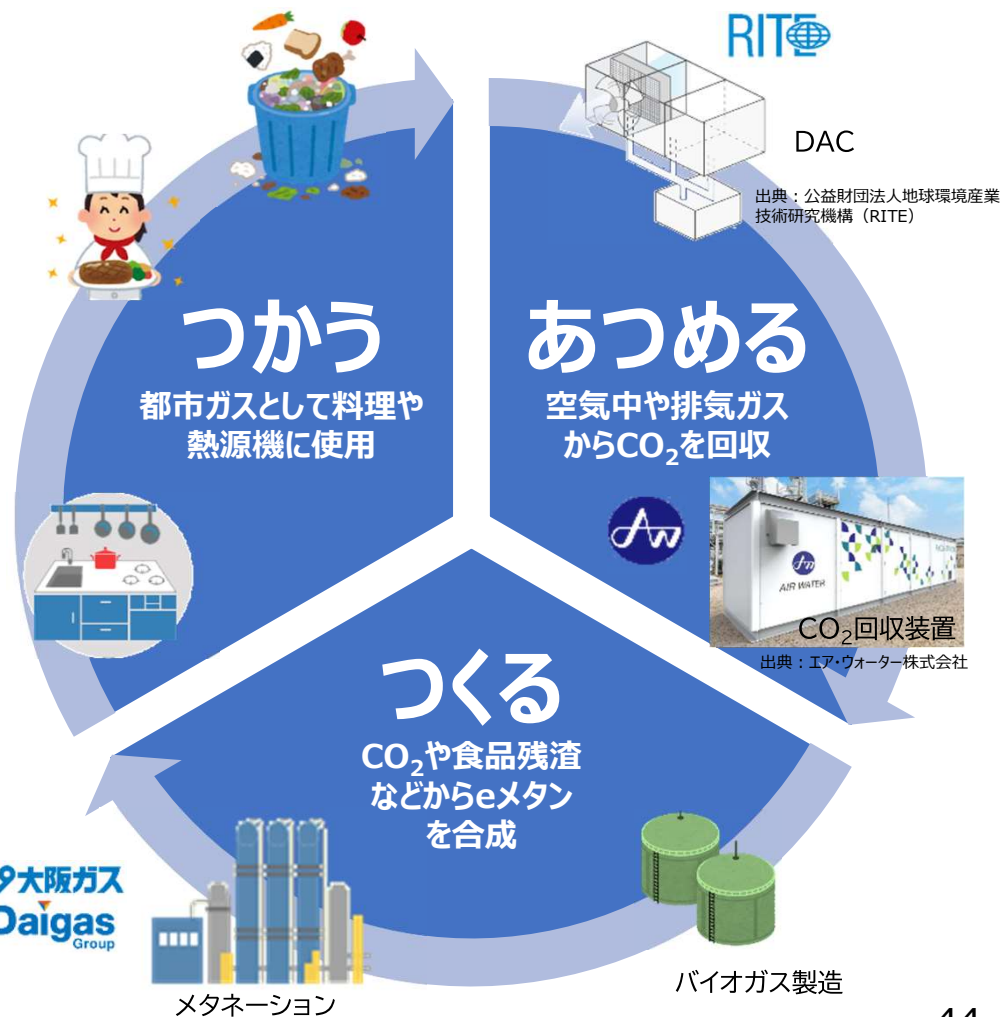
3-21. グリーン万博（カーボンリサイクル技術の実証）



【カーボンリサイクルのイメージ】

【カーボンリサイクルファクトリーのイメージ】

管理区域のカーボンリサイクルファクトリーにて先進技術を実証
事前に予約いただいた方がバスで見学が可能



3-22. グリーン万博（グリーンビジョンを実現する技術の実証）

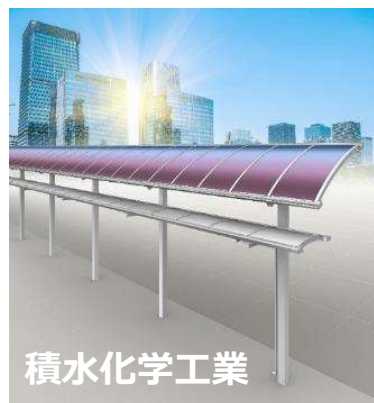


次世代太陽電池

軽く曲げることのできるペロブスカイト太陽電池をバス停シェルターに実装し照明に利用



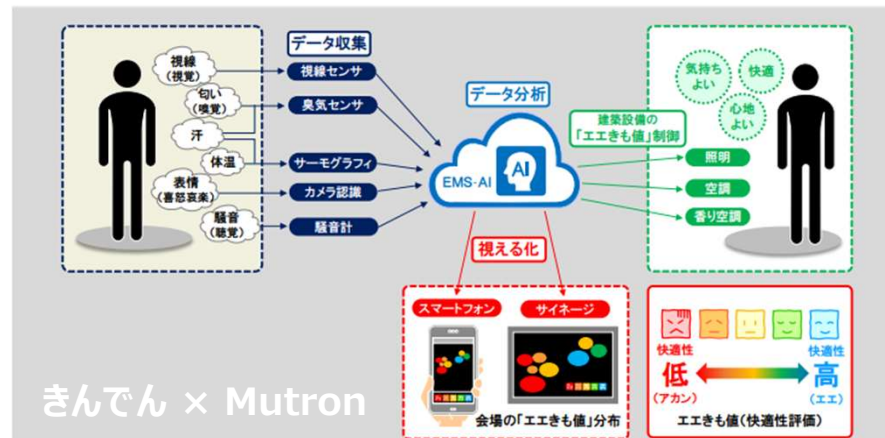
積水化学工業株式会社提供



積水化学工業

エネルギーマネジメントシステム

AIを活用して快適性と省エネを両立する未来の空調を実装



きんでん × Mutron

Copyright © 2023Kinden Corporation, All rights reserved.

水素サプライチェーンモデル

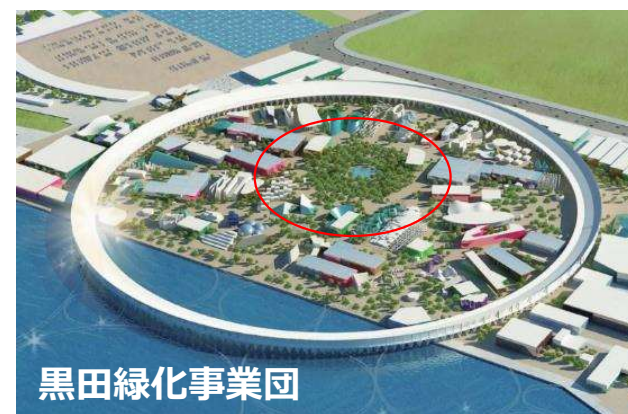
パビリオン間を繋いで水素を供給する仕組みをその前後も含めて実装



NTTアドエナジー株式会社提供

静けさの森

静けさの森のシンボルとなるような樹木を会場中心部に植樹



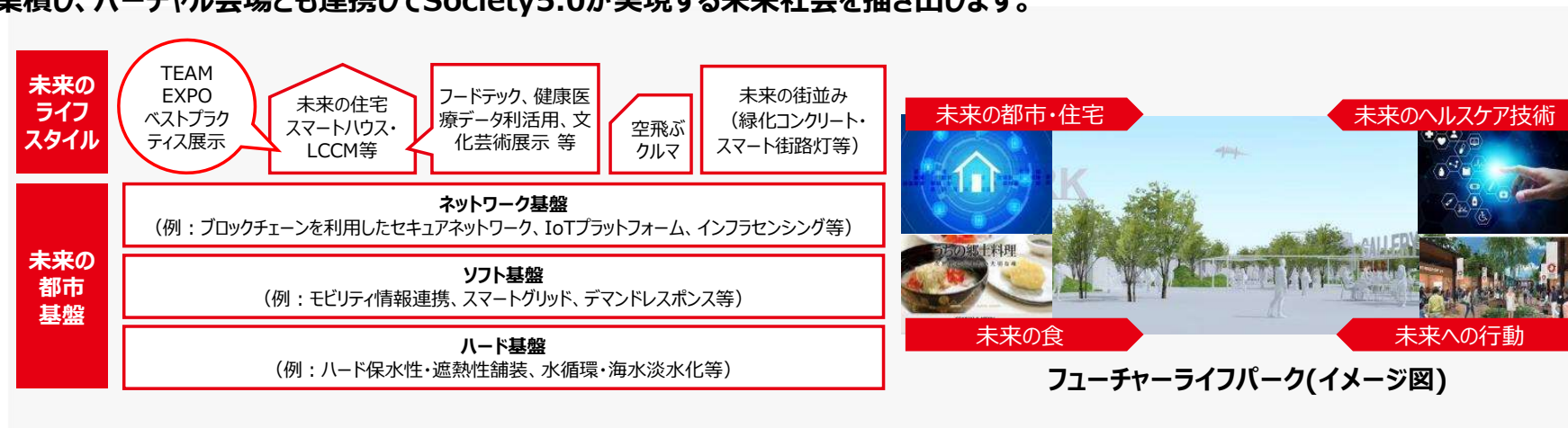
黒田緑化事業団

3-23. フューチャーライフ万博の概要

フューチャーライフ万博は、Society5.0が実現する未来社会を「共創」によって作りあげるインキュベーション型事業です。

エリアコンセプトである“「いのち輝く未来社会」の実践場”を具現化するため、さまざまなアイデア提案や企業協力を得て、多様な参加者とともに未来の社会像を考え創出することを目指しています。

「フューチャーライフパーク」には、未来の社会を支える各テーマ領域におけるイノベーションや、文化・芸術、ヘルスケア、食、未来を創る活動（ベストプラクティス等）を集積し、バーチャル会場とも連携してSociety5.0が実現する未来社会を描き出します。



【出展の意義】

Society5.0が実現する未来社会を「共創」で作りあげることによって、先進技術のPR、多彩なネットワークの構築、新たなビジネス機会、SDGsやカーボンニュートラルに貢献する企業としてのプレゼンスの獲得などが期待できます。

3-24. 「フューチャーライフパーク」

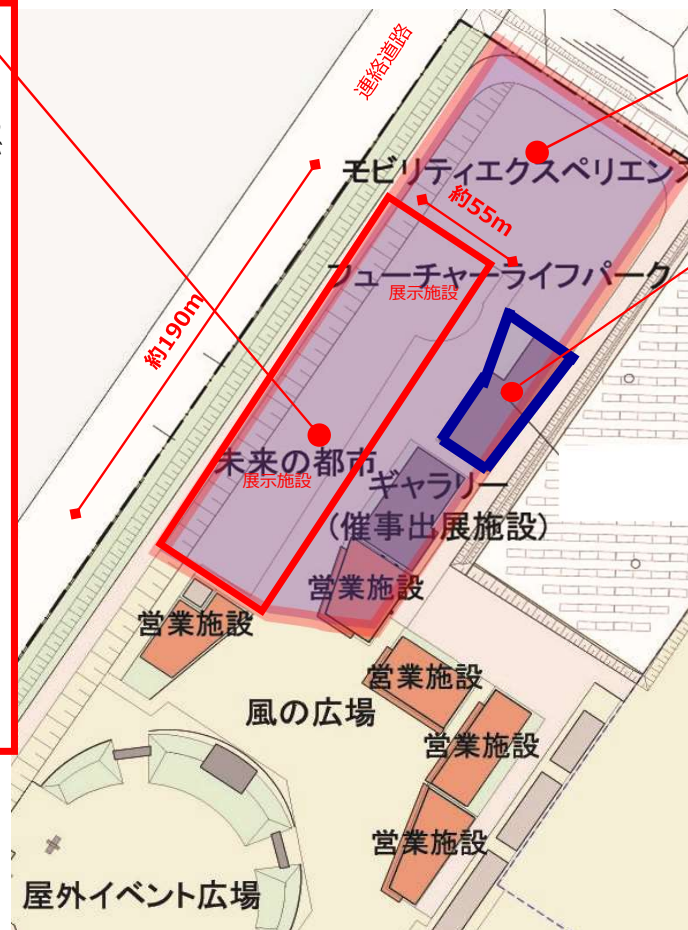
■ 未来の都市

Society 5.0が目指す未来の都市
= 経済発展と社会課題の解決を両立する
人間を中心とした都市の姿を浮かび上が
らせる舞台。

建築面積：約4,900㎡
(敷地面積約7,100㎡)

[展示の構成]

- テーマ展示：
社会の進化(変化)Society 5.0の概念を
分かりやすく紹介
- コモン展示：
Society 5.0で実現する2030年から先
の都市生活を、仮想体験する展示
- 分野別個社展示：
 - Society 5.0と未来の都市
 - 食と農
 - 環境・エネルギー
 - 交通・モビリティ
 - ものづくり・まちづくり



■ モビリティ・エクスペリエンス

空飛ぶクルマの搭乗体験ができるエリア。
離着陸施設、エプロン、待合ラウンジ等を設置。

■ フューチャーライフヴィレッジ (フューチャーライフエクスペリエンス&「TEAM EXPOパビリオン」)

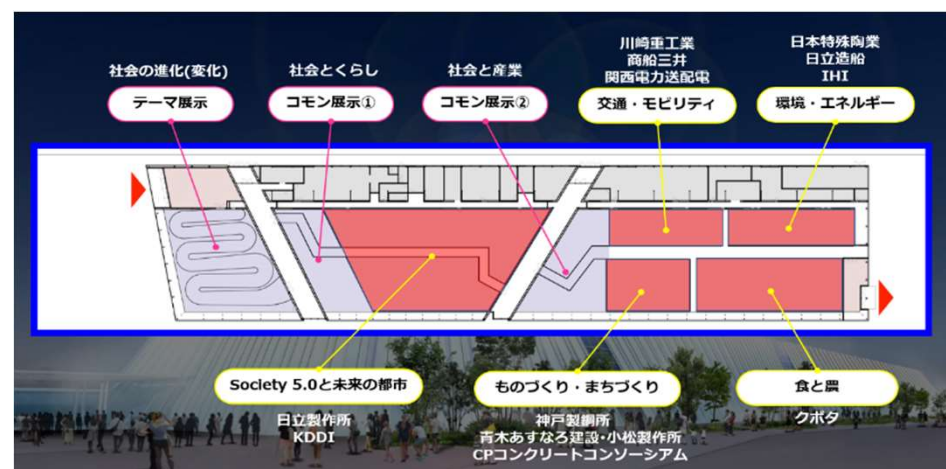
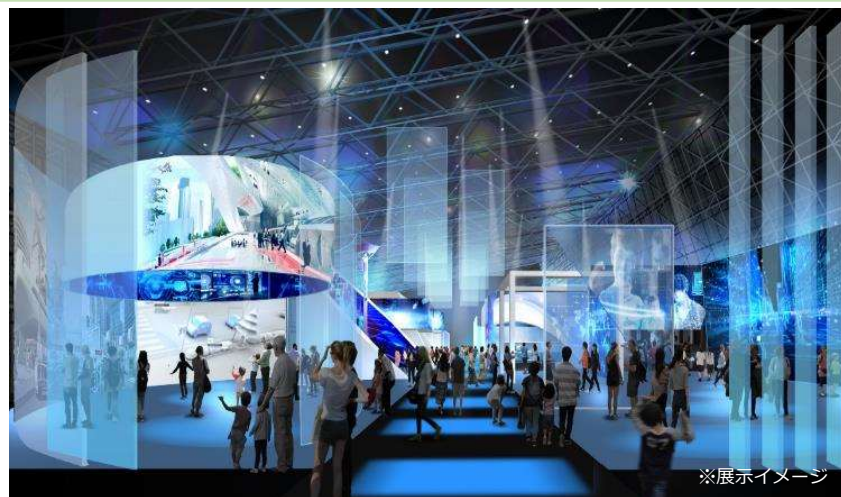
未来の暮らし(食・文化・ヘルスケア)、未来への行動が体験で
できるエリア。
展示施設、ワークショップ、小ステージを設置
建築面積：約1,200㎡ (想定)



3-25. フューチャーライフ万博・未来の都市

Society 5.0が目指す**未来の都市 = 経済発展と社会課題の解決を両立**する人間を中心とした都市の姿を浮かび上がらせる。

サイバーフィールドとフィジカルフィールドが相互に連携し、融合した展示を通じて、来場者に様々な問いを投げかけ、未来の都市像を共に考えていただくとともに、企業・組織や業界の垣根を超えて、様々な知見やアイデアを掛け合わせて生まれた、未来の都市につながる**デジタルイノベーションと新たな価値を実証**する機会とする。



【テーマ展示】 社会の進化(変化) : Society 5.0の概念を分かりやすく紹介。

【コモン展示】 Society 5.0で実現する2030年から先の都市生活を、仮想体験する展示。

- 社会と暮らし : 「Society 5.0と未来の都市」の世界・シーンを生活者視点で表現。
- 社会と産業 : Society 5.0における「交通・モビリティ」「環境・エネルギー」「ものづくり・まちづくり」「食と農」各分野別の課題と解決されたシーンを表現。

【個社展示】 Society 5.0を実現する2030年から先の未来の都市を支える具体的な技術やシステムを、5つの分野で各協賛者が展示。テーマ展示、コモン展示と連携して全体で一つのストーリーを構成する共創的な取り組みで、来場者は夢のある未来の都市をより強く体感することができる。

4. 大阪・関西万博への参画

4-1. 公式行事や催事について

	分類	実施主体	内容
公式行事	開会式、閉会式	2025年日本国際博覧会協会	博覧会の開幕や閉幕を祝う式典。
	ナショナルデー スペシャルデー	公式参加者 (公式参加国・国際機関)	公式参加者の参加を称える日。 公式参加者が国内外の賓客を招いて行う式典。
	BIEデー	博覧会国際事務局 (BIE)	閉会前日にBIEが行う式典。
主催者催事	協会企画催事	2025年日本国際博覧会協会 (催事企画プロデューサー)	博覧会催事の中核として、博覧会テーマを体現する催事。
	シグネチャーイベント	2025年日本国際博覧会協会 (テーマ事業プロデューサー)	8名のテーマ事業プロデューサーが行う催事。



	分類	内容
参加催事	公式参加者自主催事	公式参加者が自主的に行う催事。
	省庁連携催事	省庁が中心となって実施する催事。
	自治体参加催事	都道府県などが中心となって実施する催事。
	出展者参加催事 (パビリオンデー)	民間パビリオン出展者が実施する催事。
	協会協力催事	博覧会に必要な催事を実現するため、協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事。
一般参加催事	一般に公募して行う催事。	



4-2. 催事会場について ※各催事施設名称は仮称、今後の決定となります。



ワクワクする未来を感じられる【参加型】
 【発表型】【展示型】など心揺さぶるエン
 ターテインメントで表現し、繋がりを生み出
 せる力のあるイベントを募集
 [例：祭り、ワークショップ、パレード等]



4-3. 会場整備参加・運営参加の概要

万博会場整備・運営に必要な施設・物品、サービスのご提供で、すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行います。

会場整備参加

会場の整備に関する施設や物品サービス

例 植栽、街灯・外灯、照明器具

運営参加

万博の運営に必要な施設や物品、サービス

例 ベビーカー、事務用品

施設・物品提供

会場整備・運営に必要な施設や物品等を現物でご提供いただくもの

無償貸与

会場整備・運営に必要な施設や物品を無償で貸与いただくもの

役務提供

会場整備・運営に必要な技術やサービス、人員等を無償でご提供いただくもの

これまで約350の幅広い様々な業種の企業・団体からご関心をいただき、お申出をいただいております。現在も多くの企業・団体と協議中であり、すでに、50以上の企業・団体からのご協賛が決定しております。

参加金額も少額で行うことが可能ですので、中小企業の皆様にも参加いただきやすいメニューであり、今回は申出者のうち約7割が中小企業でした。

大阪・関西の企業・団体の皆様だけでなく、全国から多数のご参加をお待ちしております。



4-4. 営業参加

万博会場内の営業エリアでのアンテナショップ的な営業施設の出店（売店、レストラン）および連携する営業施設出店者への地域食材や器等の提供。
 ※2024年秋を目途に公募予定（現在検討中のため未確定）

営業施設総面積	飲食施設	物販施設
約26,000㎡	約20,000㎡	約6,000㎡

概要

<飲食施設>

万博で大勢の来場者に対応できるフードコートレストラン、ファストフード、カフェ、**キッチンカー**等で構成を検討中です。

<物販施設>

公式記念ショップを核に、大阪・関西万博にふさわしい地域の品を取り揃えた物産店や、各種物販店舗、コンビニエンスストアを会場内に分散配置することを検討中です。



配置

- ・飲食店舗は会場内に分散配置し、来場者の利便性と喫食ニーズに応えます。
- ・物販店舗は東西エントランスに重点配置し、来場者のお土産ニーズに応えます。
- ・大型施設は円滑な納品の観点から物流動線沿いに配置します。

※上記営業施設の全て又は一部を対象とします。今後検討を進める中で変動していく可能性があります。



4-5. 大阪・関西万博「公式ライセンス商品」の製造・販売

「2025大阪・関西万博オフィシャルストア」が登場

9月6日「あべのハルカス店」（あべのハルカス近鉄本店タワー館2階）

9月27日「大丸梅田店」（大丸梅田店5階）

11月22日には首都圏初「丸善丸の内OAZO店」（丸の内オアゾ1～2F 丸善丸の内本店内）がオープン。

ぞくぞくと新商品が登場しています！

ぬいぐるみ、Tシャツ、キッズTシャツ、ハンドタオル、フェイスタオル、トートバッグ、ピンバッジ、メタルキーホルダー、アクリルスタンド、クリアファイル、缶バッジ、ポロシャツ、ネックストラップ、ランチトートバッグ等に加え、マスコットキーチェーン、傘、アクリルキーホルダー、帽子、メガネスタンド、メガネクリーナー、エコバッグ、記念メダルキーホルダー等新発売



「オフィシャルオンラインストア」でも販売中

2025MLO公式WEBサイト <https://expo2025mlo.jp>

2025大阪・関西万博マスターライセンスオフィス 問合せ窓口 info@expo2025mlo.jp



4-6. テーマウィーク

テーマウィークとは

世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、**地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策**を探る取り組み。

約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、**解決策を話し合う「対話プログラム」と、行動のための「ビジネス交流」等**を実施する。

プログラム実施主体と実施場所

	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
実施主体	公式参加者	日本国政府 自治体 等	博覧会協会 (アジェンダ 2025) (テーマ事業)	TEAM EXPO 2025	万博参加企業
実施場所(会場内)	公式パビリオン	日本政府館 大阪パビリオン メッセ 等	スタジオ (機仲) メッセ シグネチャー パビリオン	フューチャー ライブ エクスペリエンス	民間パビリオン 未来社会 ショーケース
(会場外)	全国規模での各種国際会議などの実施、誘致・連携				

5つの実施方針

テーマは地球的課題

SDGs達成への貢献とその先の未来のBeyond SDGsを見据えて設定
多岐にわたる分野を包摂的な概念で構成

テーマは原則約1週間を単位とし、カレンダーを設定

日程は関連する国際デーや国際的な会議やイベントなども踏まえて設定

実施主体別にトラックを分け、独自にプログラムを実施

公式参加者、日本政府・自治体、博覧会協会、企業参加者等の万博の参加者
それぞれが主体的に独自プログラムを実施

プログラムは会場内及び会場外でも実施

プログラムは万博会場内のみならず外部会場等も活用

開幕前から閉幕後までインターネットで発信

会期前も含めプログラムはバーチャル会場からも発信し、
閉幕後は動画等をアーカイブとして残す

4-7. テーマ構成



期 間	テーマ	テーマ（問い）	テーマ領域
4/25(金)~5/6(火)	未来への文化共創	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツ など
5/15(木)~5/26(月)	未来のコミュニティとモビリティ	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
6/5(木)~6/16(月)	食と暮らしの未来	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
6/20(金)~7/1(火)	健康とウェルビーイング	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
7/17(木)~7/28(月)	学びと遊び	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
8/1(金)~8/12(火)	平和と人権	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
9/17(水)~9/28(日)	地球の未来と生物多様性	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
10/2(木)~10/12(日)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会	SDGsは達成できるか？そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

タロスカッティンダイニシアチブ

経済・イノベーション

人口動態・少子高齢社会

次世代・インクルージョン



4-8. 「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加



会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、**多様な参加者が主体となり**、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す**取り組みの場所等を提供**。**是非ご参加ください。**

共創チャレンジ 本万博のテーマの実現、SDGs達成の貢献に向けた多様な活動

(活動例)

[共創チャレンジ1,432件。共創パートナー349件 (23年10月末時点)]

- 産官学が連携し、持続可能な地域づくりをめざす活動
- 小中学生が子どもたちが、SDGs達成を目指すロボット制作を通じて世界の子どもと共創を進める活動
- アート・デザインの力を活用したSDGsの発信、社会活動
- 企業（ベンチャー企業、中小企業、大企業）がSDGs達成への貢献の元に進める新規事業活動
- 万博の機運醸成に関する活動（学校、企業、団体、様々なレベルで）
- その他、環境エネルギー、健康医療、観光など様々なテーマにおける活動

①大阪・関西万博のテーマ「いのち」やSDGsについて学ぼう！ 協会の提供する教育プログラムもあります。

②自分が興味を持ったテーマについてさらに詳しく知らべてみよう！

③自分に何ができるかを考え、実践してみよう！

④共創チャレンジに登録し、自分の取り組みを発表しよう！

学校・クラス・班ごとにゲーム感覚・体験感覚で取り組むことができます

共創パートナー

多様な活動を創出・支援する企業・団体



人の支援 資金の支援 場・もの の支援 情報発信の支援

民間企業（金融、メディア、教育、メーカー等）、団体、
大学、国・自治体、社会起業家等



4-9. 共創チャレンジとは



「共創チャレンジ」とは

社会課題解決の自発的なアクション



事例



ステハジプロジェクト

「みんなで拡げる給水スポット」チャレンジ

それぞれの思う・目指す未来社会

万博テーマ実践 SDGs達成への貢献



現状課題 何を行動・どう解決



誰・何と、どのように「共創」

「使い捨ては恥ずかしい」の思想から、飲料缶・PETボトルなど
飲み終わったら廃棄する日常から、
誰もが喉が渴いたら「給水する」という新しい日常(未来)に繋がたい。



マイボトルを持ち歩いても、中身が無くなった後の給水する場所がない。
そんなひとつの企業では解決できない課題を、
「みんなで拡げる給水スポット」活動の賛同者を増やす共創で解決していく。



OSGコーポレーション/ウォーターネット/OSGウォーターテック/象印マホービン/タイガー魔法瓶/ビーコック魔法瓶工業/
DESIGN WORKS ANCIENT/一般社団法人Social Innovation Japan/水Do!ネットワーク/公益社団法人アジア協会アジア
友の会/おおさかマイボトルパートナーズ/OASIS INTERNATIONAL/アカカベ/滋賀特機/LIVEWELL GROUP/広島ガス住
設/福島酸業/フルタ二産業/大沢電機/ジャパンボトラーズ/光電業社/フェイス/サンムーヴィング/エムエスケー/中村タイル/
愛進堂/サニコン/小丸/クチュアリ/ニシムラ/伊藤建材工
業/九州教員/ミヨシ/土/サンセキ/宮川商店/Fast
Fitness Japan/ナ/WALK Style/太陽/泉屋/菱自
梱包/四国物産/スギ/トラルガス/新誠運輸倉庫/タイ
ビック/飛鳥/土佐ガス/八尾トヨー住器/東洋/イケモト/富士野/山下硝子建材/野村建設工業/ユタカファーマシー/コノエ/鉦

参加企業を増やしていく。



4-10. 共創パートナーとは

「共創パートナー」とは

「共創チャレンジ(未滿含めて)」の創出・支援

事例



株式会社リンクアンドモチベーション

共創パートナーとして目指すところ

共創チャレンジ活動主体が、活動するうえで不足している要素のバックアップ、活動の活性化サポートなど。



自らのリソースを活かしたサポート

誰の・どんな共創チャレンジをどのように支援・創出するか。



共創チャレンジの支援・創出

支援の内容



人の支援

資金の支援

場・もの支援

情報発信の支援

社会課題を解決し、SDGs達成に導けるような「次世代共創リーダー」を“学生”から2025年までに「1000名」輩出。その「輩出」の「仕組み」を産官学連携で創出し、万博後も続く「レガシー」に。



SDGsの解決を「実践」する学生発の「共創チャレンジ」を2025年までに「100個」創出し、万博後も継続していくように産官学連携で支援していく。



人、ネットワーク等のリソース提供

学生の個別指導や、既存の事業ネットワーク、新たに構築したプログラム上のネットワークなどを提供。



4-11.共創チャレンジ紹介



Let's マイボトル！ペットボトルのごみを減らそう！（大阪府立住吉商業高等学校 ビジネス部）

学校内に数か所の給水スポットを設置、全校生徒にマイボトルを配布、マイボトルの常時携帯の推進やプラスチックごみが環境に与える影響を啓発することで、年間59万トンにも及ぶペットボトルゴミ量を少しでも減らす



大阪の中心からサンゴの回復を目指す！（追手門学院大手前中学校）

宮古島のサンゴ回復支援を目指し、身近にサンゴ観察ができるように、サンゴを校内飼育し、AI等を駆使して「増殖かつ飼育技術」を専門家の協力を得ながら、生徒主導で探究します。



オリジナル曲で万博を世界にアピール！（大阪府立桜塚高等学校軽音楽部）

大阪・関西万博をPRするためのオリジナルソングを演奏し、万博を日本だけでなく、世界にアピールしていきます。その他、元気が出る、感動する曲なども演奏し、聴いてくださっている人に元気を与えたいと思います。

日本太鼓財団大阪府支部 presents 和太鼓 海祭

- 日本の伝統文化である和太鼓の認知を目的に、和太鼓演奏を披露し、元気と笑顔を届ける活動を実施。大阪・関西万博の機運醸成を目的に
- 和太鼓演奏を行う他、インターネットを活用して広く活動を展開予定。



みんなで創る ばらの未来・まちの未来

- 2025年、広島県福山市で、世界最大のばらの国際会議である「第20回世界バラ会議福山大会2025」が開催される予定。
- 大阪・関西万博の会期中に開催されることから、両事業の連携を図る。



アートで世界を救う！

世界最大級の「電子機器の墓場」への宣言

- ガーナと世界の平和を願い、アート制作による周知活動を実施。
- 「#スラム撲滅」をテーマとし、2030年までにエコタウンを作り、現地の環境・貧困問題を解決することで「いのち輝く未来社会」の実現を目標にしている。



4-12. ボランティアの募集



○来場者の案内誘導や万博・交通情報の案内等、万博の顔として「おもてなし」を行い、万博を共に創り上げるボランティアを募集する予定です。

○募集時期や活動内容等、詳細については、募集開始時にお知らせしますので、ご期待ください！！

<現時点での想定>

- ・募集時期 …… 2023年度内
- ・募集規模、活動内容



	博覧会協会募集 (会場)	大阪府・大阪市募集
募集規模	1万人程度	1万人程度
主な活動内容	エントランス広場やゲートでの来場者の歓迎、案内誘導サポート ケアセンター等における来場者案内の補助など	主に主要駅や空港等での、万博情報、交通情報、観光情報の案内 など



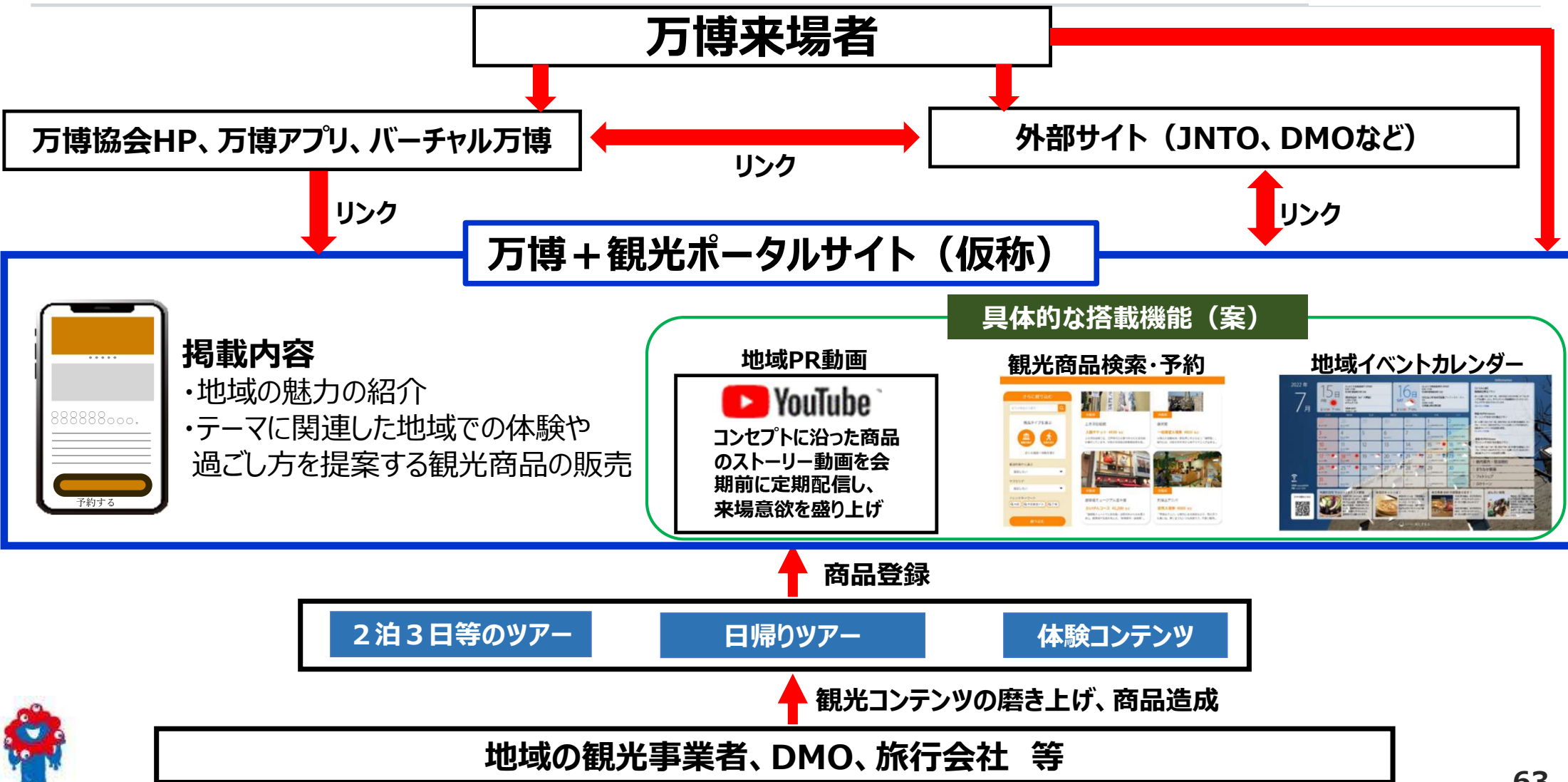
4-13. 「万博+観光」の推進で万博開催の効果を全国へ



大阪・関西万博のテーマの地域での実践を万博の来場者に実際に行って体験してもらう「万博+観光」を推進することで 万博開催の効果の全国への波及を図る。



4-14. 万博+観光ポータルサイトの仕様 (全体イメージ)



5. 機運醸成と教育旅行

5-1. 大阪・関西万博ロゴマーク決定 [2020年8月25日]



最優秀作品

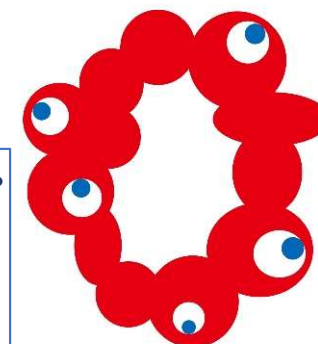
グループ名：TEAM INARI(チーム イナリ)
作者(代表者)：シマダ タモツ
(アートディレクター/グラフィックデザイナー)

70年大阪万博
ロゴマーク



コンセプト

踊っている。跳ねている。弾んでいる。だから生きている。大阪・関西万博。1970年のデザインエレメントをDNAとして宿したCELLたちが、2025年の夢洲でこれからの未来を共創する。関西とも、大阪府ともとれるフォルムを囲んだメインシンボルだけでなく、CELLたちは、文字や数字を描きだし、キャラクターとしてコミュニケーションする。自由に。有機的に。発展的に。いのちの輝きを表現していく。



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

公式キャラクターの愛称決定 [2022年7月18日]

ミャクミャク (MYAKU-MYAKU)

33,197作品の応募がありました。

(川勝未悠さん 1984年生)

今まで「脈々」と受け継がれてきた私たち人間のDNA、知恵と技術、歴史や文化。変幻自在なキャラクターは更にあらゆる可能性をその身に宿して、私たち人間の素晴らしさをこれからも「脈々」と未来に受け継いでいってくれるはず。そんな希望を込めて「脈々=ミャクミャク」と名付けました。またミャク=脈であり、生命そのもの。ミャクミャクという2音が続く様は、命が続いている音にも聞こえます。

(作田陽向さん 2002年生)

初めてキャラクターを見たとき、赤色と青色が動脈と静脈を連想させたため。また、万博のテーマである、人類文明のつながりや、国際的なつながりを、「脈」という言葉で表せられると思ったため。

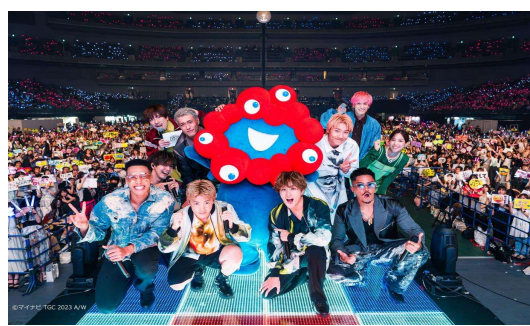


5-2. 各地での機運醸成の情報発信

EXP02025ナイター開催 [2023年6月14日]



「東京ガールズコレクション」 [2023年9月2日]



【新千歳空港(北海道エアポート様)】



東京国際空港 (東京国際空港ターミナル様)



【JR札幌駅(JR北海道様)】



【JR品川駅(JR東海様)】



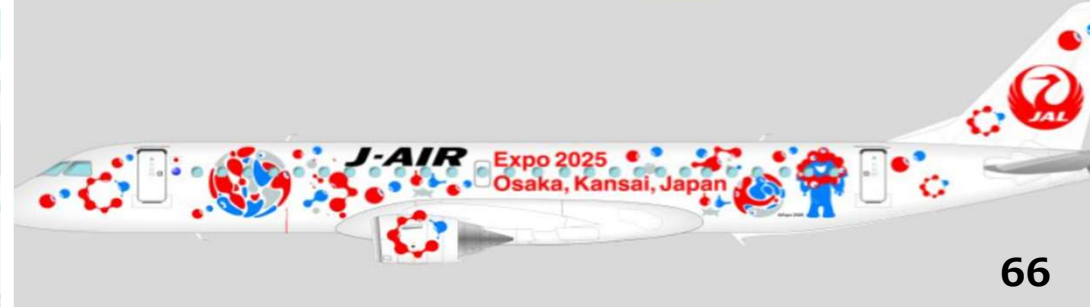
【JR高松駅(JR四国様)】



【JR博多駅(JR九州様)】



【さんふらわあ 神戸~大分航路(さんふらわあ)】



5-3. 万博に向けた教育旅行の動向



【2022年12月20日 第5回国際博覧会推進本部】

岡田国際博覧会担当大臣より、

修学旅行と校外学習を合わせて120万人の子どもたちに万博会場を訪れてもらうことを目標として表明



教育旅行パンフレット



➤ 旅行会社担当者に向けた情報提供等

- 旅行業団体である日本旅行業協会（JATA）、全国旅行業協会（ANTA）等へ協力要請文を送付（2月）
- パンフレット「2025年大阪・関西万博 教育旅行のご提案」を作成（2月）、入場料金発表に伴い記載内容改訂（7月）
- 旅行会社等の教育旅行担当者向け教育旅行説明会を開催（2月9日、14日、20日）
（参考）協会ホームページ活動報告「教育旅行説明会を開催」 <https://www.expo2025.or.jp/report/report-20230322-01/>
- 旅行会社等の教育旅行担当者向けに「教育旅行ニュース」の配信（3月30日配信開始、月1回発行）
- **博覧会協会公式Webサイト内に特設ページ「教育旅行ナビ」を開設（3月30日開設、7月入場料金発表に併せ情報改訂）**

教育旅行ナビ

➤ 教育関係者に向けた情報提供等（国、教育関係団体、修学旅行団体と連携）

- 第1回全国知事会大阪・関西万博推進本部会議において、万博の修学旅行等への活用を要請（2月7日）
- 文部科学省から都道府県知事、教育長等あてに万博の周知等に関する通知を发出（3月14日）
- 教育団体、修学旅行団体等と連携を図り、各地域の学校長会、修学旅行委員会等での説明を順次実施中
- 教育関係者へ修学旅行等の検討に資する情報を内閣官房博覧会推進本部事務局よりメールにて配信（3月30日）
- **日本修学旅行協会（日修協）、全国修学旅行研究協会（全修協）連携の元、各HPでも万博情報を配信（7月）**
- **文部科学省から都道府県知事、教育長等あてに、入場料金案内と併せ万博の活用等に関する通知を发出（8月15日）**



教育旅行ナビ

➤ 小中学校向け教育プログラムの提供

- 子どもたちが万博やSDGsを学び、万博に行きたくなるよう興味・関心を高める「教育プログラム」を全国小・中学校で実施中
（参考）協会ホームページ「教育プログラム」 <https://www.expo2025.or.jp/overview/education/>
- 本年度は、海外日本人学校も対応。また教育現場からの希望・負担軽減として従来の基本版に加え短縮版を新設。
- 高校生向けには大阪府・市より「EXPO教育プログラム」が制作され、公立・私立問わずご利用いただけます。



5-4.教育プログラム万博・SDGsの学習材料としてご活用ください！

「高校生向けEXPO教育プログラム」をぜひご活用ください！

大阪・関西万博は、会場へ訪問するだけのプロジェクトではありません。
万博やSDGsについて考える事前学習のひとつとしてご活用ください。

■教育プログラムとは

次世代を担う子どもたちが万博やSDGsについて学び、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に向けたアイデアを考え発信するとともに、2025年には実際に万博会場へ行きたくするよう興味関心を高められるプログラムです。

■対象（ターゲット）

小学校5・6年生、中学校全学年※その他の年齢の児童・生徒も参加いただけます。

■内容

- ・学校の教員が専用教材データを使い、総合的な学習の時間約10時間で万博とSDGsについての授業を実施。
- ・3時間程度で実施できる内容に再編した「短縮版教材」も併せて提供。
- ・万博について、過去博からのテーマの移り変わりや大阪・関西万博のテーマを多くの写真や映像を用いて学習。
- ・企業のSDGsの取り組み内容を学んだり、「いのち輝く」とはどういうことか自らの体験など身近なところから考える。
- ・自分たちの考えたアイデアをポスターやプレゼンなどの成果物としてまとめ上げ、広く発信。

○質問に対して、「できる」と回答した割合（2021年度）

■実績と成果

○これまでの実績

年度	参加校数	中学校	小学校	実施地域
2020	14校	5校	9校	大阪府
2021	50校	16校	34校	関西圏
2022	119校	58校	61校	日本全国

質問	小学生		中学生	
	事前	事後	事前	事後
大阪・関西万博はどのような万博をめざしているのか説明できる	25.4%	51.7%	7.1%	47.8%
SDGsに対して、自分なりの考えを説明できる	61.2%	88.3%	38.4%	74.5%



「高校生向けEXPO教育プログラム」とは・

未来社会の主人公となる高校生が「いのち輝く未来社会」とは何か、という問いに自分なりの答えを探究し、万博の会期前・会期中・会期後を通じて、新たなアイデアを創造・発信する担い手になってもらうことをめざす探究学習プログラムです。

プログラムの内容

- ・動画教材において、ナビゲーターのトラウデン直美さんが、万博の歴史やテーマを解説
- ・万博のサブテーマをもとにした6つの探求トピックの中から、生徒自身が興味のあるものを選択
- ・テーマ別動画では、各トピックの現状と課題、解決に向けた新しい技術などを紹介
- ・未来を想像してアイデアを出し、実現のための方法を考えるワークを実施

教材内容

①基本動画



②3つのテーマ別動画

- | いのちを救う | いのちに力を与える | いのちをつなぐ |
|---------------------------------------|---|--|
| ① プラスチックごみから環境問題を考えよう
② 健康な生活が続く未来 | ③ 昆虫食?!持続可能な未来の食とは?
④ 日本の文化を未来に紡ぐためには? | ⑤ メタバースでこんなことも変わるかも?
⑥ 誰もが生き生きと輝けるためには? |

③ワークシート

アイデアの実現方法を考えるヒントなども紹介します



④教員用の手引き・ルーブリック

各学校・学級の状況に合わせて活用できるよう、複数の展開例を紹介します



詳しくは、こちらの動画をぜひご覧ください！



ポイント

- ・大阪・関西万博のテーマを題材とした6つのトピックは、生徒が興味・関心を持って取り組み、ワクワクしながら未来を想像できるようになっています
- ・各トピックについて生徒自身が多角的に調べること、多様な考え・価値観を知り、解決策を考えることができます。
- ・ワークシートに沿って個人の探究学習を進め、発表などで生徒自身が探究の活動を振り返ることで、新たな問いの発見や探究活動のきっかけにできます。

2025年に開催される大阪・関西万博がより楽しみになるプログラムです。ぜひ、各学校でご活用ください！

ご希望の学校には、個別に、全ての動画教材、ワークシート、教員向け手引書を送付させていただきますので、右記の担当までご連絡ください

<連絡先>大阪府・大阪市万博推進局 推進課 中村・佐藤
電話:06-6690-7647
メール:gf0003@city.osaka.lg.jp

5-5. デジタルコンテンツ、入場チケットのご案内



学校で活用できるデジタルコンテンツについて

(万博訪問に関係なく、ご活用いただけます)

学校の授業や行事(運動会、部活動等)などで活用できるコンテンツをご紹介します。
大阪・関西万博について深く知ることができる内容となっておりますので、ぜひご活用ください。

1. 2025年日本国際博覧会について学ぼう

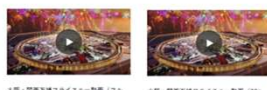
○大阪・関西万博の概要や意義等を説明した資料です。データをそのまま子どもたちに配布するなど自由に活用ください。



https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/230710_01_study_banpaku.pdf

2. フライスルー動画

○万博会場イメージ動画です。万博を知るための一助としてご活用ください。

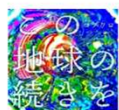


(フル ver : <https://www.youtube.com/watch?v=Wq7ravMwEyo>)

(30s ver : <https://www.youtube.com/watch?v=09ftNK1lwfI>)

3. テーマソング

○コブクロのお二人が歌う、大阪・関西万博オフィシャルテーマソングです。



※使用には申請が必要です。

活用例：音楽の授業、運動会、発表会、盆踊り等

(<https://www.expo2025.or.jp/overview/themesong/>)

4. ダンス動画

○テーマソングに合わせて踊るダンス動画です。ミャクミャクが踊る動画の他、解説動画もあります。



活用例：運動会、発表会、部活動等

(ミャクミャク ver : <https://www.youtube.com/watch?v=22TWO8A9r9s>)

(ダンス解説 ver : https://www.youtube.com/watch?v=roCzNPqoS_Q)

5. デジタルサイネージ

○大阪・関西万博のロゴ、キャラのデジタルサイネージです。

活用例：電子黒板や児童・生徒のタブレットの背景等

活用を希望される場合、下記担当までご連絡ください。



(問合せ) 担 当：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事業推進課ツール担当

メール：banpaku.tool@expo2025.or.jp

アクセス



周辺エリアとのアクセス(参考)

● 新大阪まで	約17km	阪神高速経由で約25分
● 大阪国際空港(伊丹空港)まで	約20km	阪神高速経由で約33分
● 関西国際空港まで	約47km	阪神高速経由で約37分
● 新神戸まで	約30km	阪神高速経由で約35分
● 京都市内まで	約63km	第二京阪経由で約55分
● 奈良市内まで	約43km	第二京阪経由で約45分

大阪南港(トレードセンター前駅)から2駅なので、船でのアクセスも抜群!

大阪・関西万博では未来を担う子どもたちにより多くご来場いただけるよう
学校団体割引券を非常にお得な料金にしております。

前期学校団体割引券 (開幕から7/18まで)	高校生	2,000円	中学生 小学生・園児	1,000円
	後期学校団体割引券 (7/19から10/13まで)	高校生		

※引率教職員の料金について、当該学校長から申請があり協会が認めた場合に限り無料で入場できます。



■その他の料金体系(一部抜粋)※詳細は協会HPをご参照ください。

入場券の種類		大人 (満18歳以上)	中人 (満12~17歳)	小人 (満4歳~11歳)
会期中販売 チケット	一日券	7,500円	4,200円	1,800円
一般団体(15名以上)		6,300円	3,500円	1,500円

※年齢は2025年4月1日時点の満年齢です。3歳以下は無料となります。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14-16(大阪府咲洲庁舎43階)
TEL:06-6625-8651 <https://www.expo2025.or.jp/>



各種SNSでも最新情報を随時発信!



教育旅行情報はWeb上で掲載。Q&Aについても随時更新予定。
※教育旅行HPは3/30までです。



※本パンフレットに掲載の情報は発行日時点の計画です。最新の情報は公式HP等でご確認ください。

【発行日】2023年1月31日

5-6. 最新情報を教育旅行ナビに掲載



教育旅行ナビ

世界各国から英知が集結する大阪・関西万博は子どもたちの興味・関心や可能性をのばすのに効果的です。2025年の教育旅行（修学旅行・校外学習）ではぜひ大阪・関西万博へお越しください。



- 子どもたちに体感してほしいポイント
- 会場で学べること
- 資料ダウンロード
- よくあるご質問

大阪・関西万博テーマ事業プロデューサーより未来を担う子どもたちへ向けたメッセージ
(制作：経済産業省)



石黒浩プロデューサー



中島さち子プロデューサー



落合陽一プロデューサー



河森正治プロデューサー

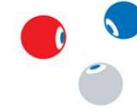


小山重章プロデューサー



総合版

メッセージ



全国の学校の先生方へ

—2025年の学校行事ではぜひ、大阪・関西万博へのご訪問をお願いいたします—

2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)が、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、2025年4月13日から10月13日までの184日間、大阪市的人工島「夢洲」で開催されます。
登録博覧会としては2005年愛・地球博以来20年ぶりの日本開催となる今回の万博は、次世代を担う子どもたちにとって絶好の学びの場になるものと考えています。
現在、世界では、新型コロナウイルスやウクライナでの戦禍により多くの貴重な命が失われ、将来への不透明さが増えています。
こうした中で、大阪・関西万博は、「いのち」をテーマに、一人一人が望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できる社会の実現と、国連が掲げる2030年までのSDGs(持続可能な開発目標)達成に向けたプラットフォームとなることを目指すものです。
各パビリオンが提供する「いのち」を考える参加・体験プログラムに参加することや、SDGs達成に向けた先進的な取組や社会システムに触れることで、これからの未来を担う子どもたちに、今後の行動姿勢につながる貴重な経験ができると考えています。
また、大阪・関西万博では、万博会場を新たな技術やサービス、システムなどを実証する場「未来社会の実験場」と位置づけ、「スマートモビリティ」「バーチャル」「アート」「グリーン」「フューチャーライフ」といった分野で社会実装に向けた様々なチャレンジが展開されます。
こうした最先端の技術に触れることで未来社会を体感することができるとも思います。
さらに、今回の万博には世界から150を超える国や国際機関の参加が予定されています。
様々な国の文化・価値観に触れ、五感を使って体験することで多様な世界を理解し、感じることができるとも最高の機会となると思います。
以上のことから、大阪・関西万博での体験は、子どもたちにとって、将来の社会や自分を考える契機になるとともに、大人になっても忘れ得ぬ思い出や学びの場となるものと確信しております。
このため、2025年に予定されます修学旅行や校外学習、遠足などには、是非とも「大阪・関西万博」を行程に組み入れていただきますようお願い申し上げます。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
会長 十倉 雅和

Q. 2025年の事前学習に資するプログラムはありますか。

A. 協会では教育プログラムを実施しており、小中学生向けに万博とSDGsを理解できる教材を提供しています。児童生徒向けのものは協会HPでも提供しているので、そちらを活用してもらうことは可能です。さらに、今後は、国や自治体、関係団体なども連携して、様々な事前学習や事後学習に資するプログラムなどの情報を教育旅行Webなどを通して提供して行く予定です。

Q. 会場周辺で大阪・関西万博のテーマに沿った体験プランなどはありますか。

A. 兵庫県・大阪府や関西経済同友会が大阪・関西万博のテーマに沿ったコンテンツ集を作成しておりますので、下記リンクをご参照ください。

兵庫県・大阪府：[兵庫・大阪 教育旅行コース造成のための観光素材集](#) PDF

関西経済同友会：[大阪・関西万博にむけた「企業版教育コンテンツ」のご案内](#) PDF

日本で20年ぶりに万博開催！
2025年 大阪・関西万博 教育旅行のご提案
開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月)184日間

テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」プロデューサーからのメッセージ

五感を使って世界を体験！

大阪・関西万博アンバサダー

山中 伸弥 氏

京都大学IPS細胞研究所 名誉所長・教授、公益社団法人京都大学IPS細胞研究財団 理事長



この度、2025年大阪・関西万博のアンバサダーを仰せつかり、大変に光栄です。1970年の大阪万博のときはまだ8歳でした。「太陽の塔」や「月の石」などの展示に魅了しながらも心から感動したのを覚えています。科学の「未来」というのを感じて本当にワクワクしました。その後、科学者を目指し始めたのは、万博の影響も大きかったのだと思います。今回の万博でも、次世代を担う子どもたちにとって素晴らしい刺激になることを願っています。

MEMO



未来を担う子どもや生徒たちには、貴重な学びと体験を提供し、
生涯忘れられない修学旅行・校外学習・学生生活の訪問先となります。

皆さまのお力添えをいただき、

共に大阪・関西万博を成功させましょう！



【お問合せ】 公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
広報・プロモーション局 地域・観光部 参事 池淵 広伸
Eメール：ikebuchiH@expo2025.or.jp 電話06-6625-8735

